

リアーナ



ジョセフ・
フィールディング・
スミス——

信仰の守り手, 32ページ

メキシコにおける教会——
豊かな歴史, 明るい未来, 24ページ

2014年ミューチャルのテーマ,
50, 52, 53ページ

めぐりえ と ^{きりやくせいしよ}旧約聖書の ^{どくしよ}読書 リスト,
74, 76ページ



「皆さんの中には、
自分は濁った池の上に
伸びることはできない、
自分が置かれている状況は
大変すぎる、
試練が苦しすぎる、
誘惑が大きすぎると
感じている人も
いるかもしれません。……
すいれんの茎は
逆境の中で
生長することを
忘れないでください。
茎がすいれんを
持ち上げるように、
皆さんの信仰は
皆さんを支え、
引き上げてくれます。」

メアリー・N・クック、
元中央若い女性会会長第二顧問、
【証という鑑】
『リアホナ』2008年5月号、122



メッセージ

- 4 大管長会メッセージ——
木を植えるのに最も良い時期
ディーター・F・ワークトドルフ管長
- 7 家庭訪問メッセージ——
イエス・キリストの聖なる召し
——模範者

特集

- 18 信仰と希望をもって
未来に目を向ける
M・ラッセル・バラード長老
主の大義のために人生を奉獻して
聖別しなければなりません。信仰
によって歩み、確信をもって働くの
です。
- 24 世界各地の開拓者たち——
伸びゆく国 メキシコ
苦難から強さへ
サリー・ジョンソン・オデカーク
メキシコの末日聖徒は、大きな犠牲
を払って自国に教会を建てました。
- 32 誠実で忠実——
ジョセフ・フィールディング・
スミスの生涯と教えから
受ける靈感
ホイット・W・プリュスター・ジュニア
野球では豪快にバットを振り、情に
厚く、主に忠実に仕えた現代の預言
者を紹介します。

シリーズ

- 8 2013年10月の大会ノート
- 10 キリストについて語る——
闇から光へ
匿名
- 12 旧約聖書の預言者たち——
アダム
- 14 福音クラシック——
聖なる神会
ゴードン・B・ヒンクレー大管長
- 17 『若人の強さのために』の教え——
安息日を守る
- 38 末日聖徒の声
- 80 また会う日まで——
神様にはぼくが見えるの？
テレサ・スター

表紙

表紙——ジョセフ・フィールディング・スミスの写真。
1910年4月26日、33歳で使徒に聖任された直後に撮影。
表紙の裏——写真/ラリーン・ポーター・ガント



42

42 よく堪え忍ぶ

J・クリストファー・ランシング長老
希望も夢も砕かれたとき、主は何をお望みになるのでしょうか。

こんげつごう なか
今月号の中に
かく
隠れている
リアホナを
さが
探しましょう。
ヒント——
せいてんを
かくにん
してみよう!

46



46 将来の家族のために
贈り物を用意する

ヘンリー・B・アイリング管長
自分の将来の家族のために用意できる贈り物は？

50 2014年のミュージカルのテーマ

中央若い男性会長と
中央若い女性会長
キリストのもとに来て、キリストによって完全になりなさい。神の御心に添わないものをすべて拒みなさい。

52 教えに教え——モロナイ 10:32

今年のミュージカルのテーマから、完全になるための方法を学ぶことができます。

53 ポスター——
キリストのもとに来なさい

54 神会について知ることにより、わたしはどう変わるでしょうか
神会に関するこの5原則を知ると、あなたの生き方が変わります——
大きな点でも小さい点でも。
ローリー・フラー

56 若人の強さのために——
いつも御子を覚えている

ラリー・M・ギブソン
安息日を聖く保つことは、聖約を守っていることの現れです。

58 成功に終わる

ダニエル・カワイ
数学オリンピックに出場することになっていた少年は、安息日を守るかどうかの選択を迫られました。安息日を守ると失格になってしまいます。

59 そこが知りたい

60 祝福をもたらす二つの分野

ブリタニー・ビーティー
自分の家族の名前を見つけて神殿に持って行くと、さらなる祝福を受けることができます。

64 わたしたちのスペース



72

66 せかいの友だち——
メキシコの
マホンライと ヒラマン

68 特別な証人——
クリスチャンであるとは、
どういう意味でしょうか？
ロバート・D・ヘイルズ長老

69 せかいの友だち——
パスポート

71 わたしたちの ページ

72 聖文にそっくり！
ルネー・ウェイト・マックレー
聖文ってほんとうに人生とよく似ているんだね！

74 旧約聖書 読書 チャレンジ

77 しょうりの トンネル
ローズマリー・M・ウィクソム
天のお父さまのもとに帰る道を教えてくださるのはどなたでしょうか？

78 初等協会を かていでも——
天のお父さまは
わたしが みもとに 帰れるように道を よういして くださいました

81 よげんしゃの ポートレート——
ハロルド・B・リー

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙」でお申し込みになるか、郵便振替(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号/00100-6-41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩5-8-6/末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配送センター 電話: 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会
〒106-0047 東京都港区南麻布5-10-30
電話 03-3440-2351

定 価 年間予約/海外予約 830円(送料共)

普通号/大会号 80円

「リアホナ」への投稿およびご質問は、英語版ホームページ iahona.lds.org からお送りください。電子メールの場合は iahona@ldschurch.org へお送りください。また、下記の連絡先でも受け付けています。

Liahona, Rm. 2420, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150-0024, USA

「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下の言語で出版されています。

アルバニア語、アルメニア語、ビスマラ語、ブルガリア語、カンボジア語、セブアノ語、中国語、中国語(簡体字)、クアアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、エストニア語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、アイスランド語、インドネシア語、イタリア語、日本語、キリバス語、韓国語、ラトビア語、リトアニア語、マダガスカル語、マラヤ語、モンゴル語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、サモア語、スロベニア語、スペイン語、スワヒリ語、スウェーデン語、タガログ語、タヒチ語、タイ語、トンガ語、ウクライナ語、ウルドゥー語、ベトナム語(発行頻度は言語により異なります。)

©2014 Intellectual Reserve, Inc. All rights reserved. 印刷: 日本

「リアホナ」に掲載されている文章や視覚資料は、教会や家庭において一時的に、また非営利目的に使用する場合は複製することができます。視覚資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複製できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール——cor-intellectualproperty@ldschurch.org にご連絡ください。

For Readers in the United States and Canada:
January 2014 Vol. 38 No. 1. LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (American Express, Discover, MasterCard, Visa) may be taken by phone or at store.lds.org. (Canada Post Information: Publication Agreement #40017431) POSTMASTER: Send all UAA to CFS (see DMM 707.4.12.5). NONPOSTAL AND MILITARY FACILITIES: Send address changes to Distribution Services, Church Magazines, P.O. Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368, USA.

家庭の夕べのためのアイデア

今月号には、家庭の夕べで活用できる記事や活動が載っています。以下に二つの例を挙げます。



フットイラスト/ロリーテイベル

「将来の家族のために贈り物を用意する」

46 ページ——アイリング長老の記事を読んだ後、家族のタレントショーを開いてみてください。親も子供も才能を披露することができる場を作るのです。家族全員が才能を披露したら、その才能がどんな点で家族の助けになるかを親が説明してもよいでしょう。次に、子供たちにも、自分の才能が家族にとってどう役に立つか、いつか結婚したときに新しい家族にとってどう役に立つかを話すよう勧めることもできます。親は、目標を立てて引き続き才能を伸ばすよう子供たちを励ますとよいでしょう。

「旧約聖書 読書 チャレンジ」74

ページ——旧約聖書読書チャレンジを家族で始めてみてください。チャレンジ表の載っているカラーページを外すか、または iahona.lds.org から印刷して、進み具合を記入できるようにします。推奨されている聖句を家族で読んで話し合い、今年の毎週の聖文読書チャレンジを達成する方法を考えてもよいでしょう。

あなたの言語で

languages.lds.org で、「リアホナ」や、教会のその他の資料を多くの言語で入手できます。

今月号に採り上げられているテーマ

数字は記事の最初のページを表します。

証, 64	現世, 12, 42, 78	耐え忍ぶ, 42, 72
アダムの墮落, 12	謙遜, 10	伝道活動, 38, 59
安息日, 17, 56, 58	高慢, 10	天の御父, 14, 54, 77, 78, 80
イエス・キリスト, 7, 14, 50, 52, 54, 56, 68	子供, 41	繁栄, 18
祈り, 64	再臨, 18	平和, 41
受け継ぎ, 24, 32	贖罪, 4, 10, 14, 54	奉仕, 40
開拓者, 24	試練, 42	ミューチャルのテーマ, 50, 52, 53
家族, 46, 60, 64	神会, 14, 54	メキシコ, 24, 39, 66
家族歴史, 60, 64	信仰, 18	目標, 4, 18, 46
完全, 50, 52	神殿, 24, 39, 60	模範, 7
希望, 18	救いの計画, 78	モルモン書, 38
旧約聖書, 12, 74	スミス、ジョセフ・フィールディング, 32	リー、ハロルド・B, 81
悔い改め, 4, 10, 46	聖約, 56, 58	
クリスチャン, 40, 68	聖霊, 14, 40, 54, 64, 81	



大管長会第二顧問
ディーター・F・
ウークトドルフ管長

木を植えるのに 最も良い時期

古代ローマで、ヤヌスは物事の始まりをつかさどる神でした。ヤヌスを描くときはしばしば、過去を振り返る顔と未来を見詰める顔の二つの顔が描かれました。幾つかの言語では、ヤヌス (Janus) の名前が1月の名前の語源になっています〔訳注——1月の英語はJanuary, ドイツ語はJanuarなど〕。年始は、計画するだけでなく、過去を顧みる時でもあるからです。

何千年もたった今もなお、世界各地の多くの文化で、新年に新たな決意をする伝統が続いています。もちろん、決意するのは易しいことですが、それを守るということはまったく別の問題です。

新年の決意を書き連ねて長いリストを作ったある人が、自分の進歩状況にかなりの満足感を覚えながら、こう思いました。「今のところ、しっかりダイエットできており、腹を立てず、予算を守り、隣の犬について一度も文句を言っていない。だけど、今日はまだ1月2日。今、目覚まし音が鳴っていて、起きる時間だ。すべての決意を守り続けるには奇跡が必要だ。」

新たな出発

新たな出発にはきわめて大きな希望があります。人は皆白紙の状態からの再出発を望むものだと、わたしは常々思っています。

わたしは新しいハードディスクを備えた新しいコンピューターを購入するのが大好きです。しばらくの間、それは申し分なく働きます。しかし、月日がたつと、多くのプログラムが(あるものは自分で選び、またあるものは知らない間に)インストールされ、やがてコンピューターのスピードが落ち始めます。そして、以前は迅速に効率よく行われていた動作が遅

くなります。まったく動かなくなることもあります。ハードディスクが不必要なデータと役に立たない機能で混乱してくると、コンピューターを起動させることさえも難しくなります。唯一の対処法がコンピューターを初期化して最初からやり直すことだという場合があります。

人も同様に、恐れや疑い、また重荷となる罪悪感があると、混乱状態になることがあります。(故意であってもそうでなくても)間違いを犯すと、それが重荷となり、ついには、行わなければならないと分かっていることも行うのが難しくなるように思われます。

罪の場合、悔い改めと呼ばれるすばらしい初期化の過程があります。それによってわたしたちは、自分の内部にあるハードディスクから、心の重荷となる混乱状態を解消することができるのです。福音は、イエス・キリストの奇跡的かつ哀れみ深い贖罪によって、わたしたちの心から罪の汚れを取り除き、再び新しく、清く、幼子のように罪のない状態となる方法をわたしたちに教えてくれます。

しかし、時折、ほかの事柄がわたしたちのペースを落とし、妨げ、その結果として後ろ向きな思いと行動が生じて、物事を始めることが困難になります。

わたしたちの中にある最善のものを引き出す

目標を立てるということには努力する価値があります。わたしたちは天の御父が目標を持っておられることを知っています。御父の業と栄光は「人の不死不滅と永遠の命をもたらすこと」であると、御父が告げておられるからです(モーセ1:39)。

わたしたちは個人的な目標を定めると、自分の中にある最善のものを引き出すことができます。しかし、決意してそれを



このメッセージから教える

ウークトドルフ管長は次のように述べています。わたしたちは目標に到達できないとき、「力を得ることができます。……たとえ目標地点に到達しないことがあっても、その道をしっかりと歩み続けているなら、わたしたちは以前の自分よりも立派になれるのです。」学校の卒業や受賞などの結果からよりも、その過程からもっと多くのことを学んだ経験を家族に分ち合ってもらいましょう。

守るという努力を損なわせることの一つが、引き延ばしです。わたしたちは時折、始めるのにふさわしい時を待って、開始を遅らせることがあります。それは、元日、夏の始め、ビショップや扶助協会会長として召されたとき、子供たちが入学した後、退職後などの時です。

皆さんは義にかなった目標を目指して行動を起こす前に、招待状をもらう必要はありません。皆さんはなるべき人物になるために、許可を待つ必要はありません。教会で奉仕するのに召しを待つ必要はないのです。

人は時折、選ばれるのを待ちながら人生の数年を空費することがあります（教義と聖約 121:34-36 参照）。しかし、それは前提を誤っています。皆さんはすでに選ばれているのです。

わたしはこれまでの人生で時折、問題や心配、あるいは個人的な悲しみに心を煩わして眠れない夜を過ごしたことがあります。しかし、夜がどんなに暗くても、いつも次の思いに励まされるのです。「朝には日が昇る」と。

新たな日にはいつも、新たな夜明けがあります。地球だけでなく、わたしたちについてもそうです。そして、新

た日には、新たな始まりがあります。再び始める好機です。

しかし、失敗したらどうするか

時折、わたしたちを引き留めるものがあります。それは、恐れです。次のような心配をすることがあるかもしれません。成功しないだろう、成功するだろう、困ったことになるかもしれない、成功すると自分は変わってしまうかもしれない、あるいは、自分の愛する人々が変わってしまうかもしれない、と。

そうすると、わたしたちは待つか、あきらめます。

目標を設定するとき心に留めておく必要のあることが、もう一つあります。それは、わたしたちはほぼ間違いなく失敗するということです。少なくとも短期的にはそうです。これを理解しておく、今すぐ完全になるというプレッシャーが取り除かれるので、落胆するよりむしろ、力を得ることができます。一度ならず目標に到達しないかもしれないということを最初から理解しておくといよいでしょう。このことをあらかじめ知っておくと、失敗したときに驚いたり、落胆したりすること

が少なくなります。

このような姿勢で目標に取り組むとき、失敗に制約されなくて済みます。覚えておいてください。たとえ待ち望んでいた最終目的地にすぐに到達できなくても、わたしたちはそこに至る道の過程で成長を遂げているのです。

それが大切です。とても重要なことです。

たとえ目標地点に到達しないことがあっても、その道をしっかりと歩み続けているなら、わたしたちは以前の自分よりも立派になれるのです。

今が始めるのに最も良い時期である

昔のことわざにこうあります。「木を植えるのに最も良い時期は20年前である。次に良い時期は今である。」

今という言葉には、素晴らしい、希望に満ちた何かがあります。今決意することを選ぶならば、まさにこの瞬間に前に進むことができるという事実、力強い何かがあります。

これからの20年だけでなく永遠にわたって、最終的になりたいと思う人物になり始めるのに最も良い時期は、今なのです。■

青少年

今から最高の自分になる

ウークトドルフ管長は、「個人的な目標を定めると、自分の中にある最善のものを引き出すことができます」と教えています。肉体の健康、霊の健康、友情など、生活の中の2つか3つの分野で目標を幾つか立てるといよいでしょう。これらの分野で、今年どのようなことを成し遂げたいでしょうか。よく祈って目標について考えながら、達成可能でしかもあなたの成長を促してくれることを目標にしましょう。目標を詳しく日記に書き、1年後に成長の度合いが分かるようにしましょう。



祈りをもってこの資料を学び、訪問先の姉妹に何を伝えるべきか分かるよう祈り求めてください。救い主の生き方と使命が理解できるようになると、救い主を信じるあなたの信仰はどれほど増し、家庭訪問を通してあなたが見守っている姉妹にどれほど祝福が注がれるでしょうか。詳しくは reliefsociety.lds.org [英語] をご覧ください。

イエス・キリストの 聖なる召し—— 模範者

本記事は、救い主の様々な使命に焦点を当てた家庭訪問メッセージシリーズの一環です。

イエス・キリストがあらゆる面でわたしたちの模範であられることを理解すると、主に従いたいという望みを増すことができます。聖文の至る所に、キリストの歩みに倣うように勧める言葉があります。キリストはニーファイ人にこのように語られました。「わたしがするのを見たその行いを、あなたがたもしなさい。」(3 ニーファイ 27:21) イエスはトマスにこう言われました。「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない。」(ヨハネ 14:6)

今日、指導者は救い主を模範とするよう思い起こさせてくれます。中央扶助協会会長のリンダ・K・バートン姉妹は、このように述べています。「わたしたち一人一人が贖罪の教義を心に深く刻むなら、主が再臨されるときに、主から望まれるような人になっているでしょう。」¹

トーマス・S・モンソン大管長はこう語っています。「わたしたちの主、救い主イエス・キリストはわたしたちの模



範であり、力なのです。」²

次のように決意しましょう。すなわちイエス・キリストに近づき、主の戒めに従い、天の御父のもとに戻る努力をしようと、心に決めましょう。

聖文から

- 2 ニーファイ 31:16; アルマ 17:11;
- 3 ニーファイ 27:27; モロナイ 7:48

注

1. リンダ・K・バートン「イエス・キリストの贖罪を信じる信仰は、わたしたちの心に記されているでしょうか。」『リアホナ』2012年11月号, 114
2. トーマス・S・モンソン「人生のチャレンジに立ち向かう」『聖徒の道』1994年1月号, 79
3. 「高きに満ちたる」『賛美歌』112番
4. ディーター・F・ウークトドルフ「幸福、わたしたちの受け継ぎ」『リアホナ』2008年11月号, 120

信仰・家族・扶助



わたしたちの歴史から

「〔主は〕道を示し、……神のもとへ導きます。」第2代中央扶助協会会長のエライザ・R・スノーは、イエス・キリストの地上における教導の業についてこのようにつづりました。³ 主は個人、すなわち一人一人を教え導かれました。99匹の羊を置いて、迷い出た1匹の羊を救いに行くべきであると教えられました(ルカ 15:3-7 参照)。個人を癒し、教え、2,500人という群衆の中にあっても、時間を取って一人一人と向き合われました(3 ニーファイ 11:13-15; 17:25 参照)。

末日聖徒の女性について、大管長会第二顧問のディーター・F・ウークトドルフ管長はこのように述べています。「すばらしい姉妹の皆さんは、自分の利益を求める代わりに、周囲の人々に哀れみ深い奉仕を行っています。こうして救い主の模範に従っているのです。……救い主の思いは、常に、周囲の人を助けることに向いていました。」⁴

何ができるでしょうか?

1. なゼイエス・キリストはわたしの模範なのでしょう。どのような方法で模範を示されたでしょうか。
2. 訪問先の姉妹を教え導くことは、わたしが救い主に従ううえでどのように役立つでしょうか。

2013年10月の大会ノート

「主なるわたしが語ったことは、わたしが語ったのであ[る。]……
わたし自身の声によろうと、わたしの僕^{しもべ}たちの声によろうと、それは同じである。」(教義と聖約1:38)

2013年4月の総大会を復習する際に、このページ(および今後の「大会ノート」)を使って、
生ける預言者と使徒、ほかの教会指導者の最近の教えを学び、生活に取り入れることができます。



預言者の約束——試しに立ち向かう

「天^{あかし}の御父は、わたしたちに喜びを
もたらす多くのものをお与えに
なりますが、それと同時に、わたしたち
が経験しなければならぬ試しに立ち
向かい、それを乗り越えるときに、学
び、成長し、強くなることも御存じです。
わたしたちは、つらい悲しみを経験し
たり、胸を痛めたり、極限まで試される
ことがあるのを知っています。しか
し、そのような困難を通じて、より良い
方向に変化し、天の御父が教えておら
れる方法で人生を立て直し、過去の自
分とは違う人物、すなわち過去の自分
よりも善良で、理解力があり、同情心

にあふれ、強い証^{あかし}を持った人物となる
ことができるのです。

我慢し堪え忍ぶことだけでなく、喜
びと悲しみをくぐり抜け、靈的に磨か
れることもわたしたちの人生の目的で
あるべきです。克服するべき試練、解
決すべき問題がなければ、いつまで
たっても現在の自分と変わらないで
しょう。永遠の命という目標を目指し
て進歩することも、ほとんど、あるい
はまったくないでしょう。」

トーマス・S・モンソン大管長
「わたしはあなたを見放すことも、見捨てることもしない。」
『リアホナ』2013年11月号, 87

あなたのための答え

各大会で、預言者と使徒は教会員が持つ
質問に対して靈感あふれる回答を与えてい
ます。質問に対する答えを見つけるには、
『リアホナ』の大会号を読むか、conference.lds.org (日本語版)にアクセスしてください。

- 信仰箇条からどのような教義を学べる
でしょうか。L・トム・ペリー長老の
「信仰箇条に含まれている教義と原則」
を参照してください。
- 伝道活動に恐れを感じている場合、ど
のようにしたらその業に携わることが
できるでしょうか。M・ラッセル・バ
ラード長老の「主に信頼を寄せる」を
参照してください。
- 什分の一は何に使われているのでしょ
うか。デビット・A・ベドナー長老の
「天の怒」を参照してください。
- 罪や反抗心は、どのようにわたしたち
の選択の自由に影響を及ぼし、束縛へ
と導くのでしょうか。クエンティン・
L・クック長老の「エレミヤの哀歌
——束縛に注意する」を参照してくだ
さい。

総大会説教を読んだり、見たり、聴いたりするには、
conference.lds.org にアクセスしてください。

総大会から学んでいることを、あなたの家族はどの
ように生かしていますか。 liahona@ldschurch.org
までコメントをお寄せください。



行って行う

十二使徒定員会のロバート・D・ヘイルズ長老は、わたしたちが次のことを行うとき、総大会の最大の祝福がやって来ると教えています。



1. 「集まって主の御言葉を聞〔く〕」



2. 「家に帰って主の御言葉に従って生活〔する〕」

「総大会——信仰と証を強める」
『リアホナ』2013年11月号、7より

女性と神権に関する預言者の言葉

十二使徒定員会のニール・L・アンダーセン長老がこのように尋ねました。「どうして神権の儀式は男性により執り行われるのでしょうか。……」

わたしたちは確かに、神の愛が、神の息子にも娘にも『等し』く及ぶことを知っていますが、同時に、神が男と女をまったく同じように創造されたわけでもないことも知っています。わたしたちは、性というものが、この地上でも永遠の世でも、その役割や目的において、不可欠な特徴であることを承知しています。男女双方に神聖な責任が与えられているのです。

わたしたちは、主が初めから神権の儀式がどのように執り行われるか、お定めになったことを知っています。」

この説教の注12で、アンダーセン長老は別の預言者がこの質問に答えた言葉を引用しています。ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910－2008年）はこう述べました。「教会の男性が神権を受けるように定められたのは、主御自身です。」十二使徒定員会のM・ラッセル・バラード長老は、「主はなぜ現在のように御自分の教会を組織されたのか、その理由を啓示されてはいないので」と言っています。

「神権に宿る力」『リアホナ』2013年11月号、92より

空欄を埋めましょう

1. 「聖約を守る民は _____ を守る民なのです。」（リンダ・K・バートン「聖約を守ることから生じる力と喜びと愛」『リアホナ』2013年11月号、113）
2. 「多くの人が、知らないうちに、主に導かれて _____ に耳を傾け、主の _____ に入ることができる場所に導かれているのです。」（ジェラルド・コセー「あなたがたはもはや異国人ではない」『リアホナ』2013年11月号、50）
3. 「義は _____ よりも強いのです。」（ボイド・K・パッカー「霊的な守りを受けるための鍵」『リアホナ』2013年11月号、27）
4. 「男女の境界があいまいになると、わたしたちは男性と女性が授かる、まったく異なった、互いを補い合う賜物を失うことになります。_____ の賜物は一緒になって、より偉大な統一体を作り出すものなのです。」（D・トッド・クリストファーソン「道徳に及ぼす女性の力」『リアホナ』2013年11月号、31）

答え—— 1. 戒め。2. 福音、群れ。3. 聖。4. 男女。

闇から光へ

暗闇の人生にあっても、真心から悔い改めるなら、イエス・キリストはその暗闇を光に変えることがおできになります。わたしたちはこのことをはっきりと知ることができるのです。

匿名

人生のある時期、幸せになる望みも、天の御父のもとに戻る望みもないように思われた時がありました。その数年前に、教会から正会員資格を剥奪されたのです。わたしは高慢で罪深い生き方をしていて、自分の行いのせいでひどく苦しみました。愛していた女性との婚約は破談になり、人との関係はうまくいかず、幸せではありませんでした。

このようになる前にもっと早く、謙遜になっていればよかったのですが、わたしはやむを得ず謙遜になって主の御心を行おうと努力するようになりました。以前より頻繁に聖文を読んだり祈ったりするようになり、人に奉仕しようとするようになりました。あまりに長い間ないがしろにしてきた人間関係の修復に努めました。天の御父との関係の修復にも努めました。心の変化を心から望んだのです。

ある日のこと、わたしは朝早く学校に向かって車を走らせていました。まだ日の出前でした。東の地平線は輝いていましたが、西の地平線は暗く、満月

がその陰に沈むところでした。そのころは運転しながら天の御父と会話することが習慣になっていました。このときも運転しながら祈っていると、心に光がさし、新たな希望が芽生えました。

自分の人生がちょうど東の地平線のように輝き、次第に明るさを増して

いくのを感じました。暗闇は消えうせ、あの満月のように大きかったわたしの罪は沈んでいくところでした。罪はまだなくなったわけではありませんが、このまま誠実に悔い改めを続けていけば、なくなる日も近いことが分かったのです。人生がいつの日か真昼の



悔い改めを通して得る幸せ

「天の御父は、わたしたちがあらゆる努力を尽くしてみもとに戻ることを〔心から願って〕おられます。わたしたちはこのことを理解しているでしょうか。とても戻れそうにない状態であっても、御父はわたしたちの帰りを待っておられます。わたしたちはもっと清くなっていつの日かみもとに帰ることができると、救い主は言っておられます。その救い主の愛にわたしたちは喜びを感じます。みもとに帰るといふこの幸福は、悔い改めを通してのみ得ることができるのです。

悪い行いをやめてイエス・キリストを信じる信仰を働かせるなら、わたしたちの罪は赦されます。そのときわたしたちは、人が自分の力ではできないことを救い主がしてくださっていることを知るのでした。」

十二使徒定員会 ニール・L・アンダーセン長老
"The Joy of Becoming Clean" *Ensign*, 1995年4月号, 51



ように明るくなるという希望が持てるようになりました。

時がたち、そして天の御父と人々を愛せるように祈ることにより、わたしはさらに謙遜になりました。謙遜の度合いが増すと、さらに私心を捨てて神と人に仕えるようになり、永遠の命と明るい未来への望みが呼び覚まされ、再び心に満ちるようになりました。その希望が大きくなるにつれて、救い主イエス・キリストはすべての不義からわたしを救って清める力を持っておられるという信仰も強くなりました。モロナイの次の言葉が真実であることを知りました。「あなたがたは、キリストの贖罪しよくざいとキリストの復活の力によって永遠の命によみがえることを望まなければならない。」(モロナイ 7:41) ■

悔い改めの原則とは何でしょうか

悔い改めには以下の条件があると預言者ヒラマンは言っています。

「主は確かに主の民を贖うあがなために来られるが、彼らを罪のあるまま贖うためではなく、彼らを罪から贖うために来られるのである……。

主は、彼らが悔い改めるときに彼らを罪から贖うために、御父から授けられた力を持っておられるのである。したがって、主は悔い改めの条件について告げ知らせるために、天使たちを遣わしてこられた。この悔い改めは人々を贖い主の力のもとに導き、彼らに救いを得させるものである。」(ヒラマン 5:10-11, 強調付加)

以下の聖句を研究して、この条件を

さらによく理解できるようにするとよいでしょう。ローマ 3:23; 1 ニーファイ 10:21; 2 ニーファイ 2:8; モーサヤ 4:9-10; 教義と聖約 58:42-43

救い主の教えや使命に関連した皆さんの経験談を募集しています。贖罪や恵み、癒し、希望、悔い改めなどのテーマがよいでしょう。原稿を 600 語 (訳注——日本語では 1,600 字) 以内にまとめ、“We Talk of Christ” (キリストについて語る) という表題を付けて liahona@lds.org に投稿するか、または liahona@ldschurch.org に電子メールで送ってください。

アダム

「人間アダム以上に救いの計画に
直接かかわってきた人は少ないでしょう。」¹

ほとんどの人は、わたしが地上に生を受けた最初の人であることを知っています。しかし、わたしが地上に来る前に特別な責任を受けていたことを、多くの人は知りません。前世の天の戦いにおいて、わたしは神の軍勢を率いてサタンの軍勢と戦いました。² そして、地球を創造されるイエス・キリストを助けました。³ 当時わたしはミカエルと呼ばれていました。それは「神のような者」という意味です。⁴

神は地上に来る最初の人としてわたしを選び、エデンの園に置られました。そこは様々な種類の植物と動物に囲まれた楽園でした。神はわたしに「命の息」⁵を吹き入れ、「アダム」という新しい名前を授けてくださいました。⁶

神は、妻のエバとわたしに、善悪を知る木の実を食べてはならないと言われました。⁷ その実を食べなければ、わたしたちは園にとどまって永遠に生きることができましたが、「この世で反対のものを経験〔して〕成長」⁸することができず、子供をもうけることもできませんでした。⁹ その選択はわたしたちに任されました。

実を食べることを選択したわたしたちは、園からも神の前からも立ち去ら

なければなりません。これが「墮落」と呼ばれている状態です。わたしたちは死すべき存在となり、善悪のいずれをも生活の中で経験しました。また、地上に子供をもたらししました。¹⁰

神は墮落が生じることを御存じでした。そこで、

わたしたちや子孫が神のもとへ帰ることができるように、わたしたちの罪を贖い、死に打ち勝つためにイエス・キリストを遣わしてくださいました。¹¹

エバとわたしはイエス・キリストの福音について学びました。福音にはイエス・キリストを信じる信仰、



悔い改め、バプテスマ、聖霊の賜物^{たまもの}を受け、最後まで堪え忍ぶことが含まれます。わたしたちは福音を子供たちに教えました。¹²

自分で経験したことのゆえにわたしの目は開かれ、この世で喜びを得ました。¹³ あなたも神の愛を

感じられるということ、わたしがそうしたようにイエス・キリストに従うならば、¹⁴ 神のもとへ帰れるということをお忘れなくください。■

注

1. ロバート・L・ミレット「人間アダム」『聖徒の道』1998年2月号, 14
2. 黙示12:7-8 参照
3. ロバート・L・ミレット「人間アダム」14 参照
4. 『聖句ガイド』「ミカエル」
5. 創世2:7
6. モーセ1:34 参照
7. 創世2:16-17; モーセ3:16-17 参照
8. 『わたしの福音を宣べ伝えなさい——伝道活動のガイド』49
9. 2ニーファイ2:22-23 参照
10. モーセ4:22-31; 5:10-11; アルマ12:21-27 参照
11. ヨハネ3:16-17; 1コリント15:22; 2ニーファイ9:21; アルマ42:2-15 参照
12. モーセ5:1-12, 58-59; 6:51-67 参照
13. モーセ5:10 参照
14. モーサヤ27:25-26 参照
15. 教義と聖約27:11 参照
16. 創世5:5 参照
17. 教義と聖約116:1; ダニエル7:9-14 参照
18. 教義と聖約29:26 参照
19. 教義と聖約88:114-116 参照

左から——絵/ダン・バクスター
「園におけるアダムとエバ」ローウェル・ブルース・ベネット画
「エデンの園を去る」ジョセフ・ブリッキー画
「生き写し」ジョセフ・ブリッキー画
「子供たちに教えるアダムとエバ」デル・バーソン画
「セツを聖化するアダム」デル・バーソン画
「アダム・オンダイ・アーマン」デル・バーソン画
「サタンを打ち破る天使長ミカエル」グイド・レーニ画
/ブリッジマン美術図書館/Getty Images
背景/iStockphoto/Thinkstockより

重要な情報—アダム

呼称——アダム, 父祖アダム, 日の老いたる者, ミカエル¹⁵

死亡時の年齢——930歳¹⁶

前世で果たした役割——神の軍勢を率いてサタンに対抗した。地球を創造されるイエス・キリストを助けた

現世で果たした役割——族長, 夫, 父親。「墮落」の実現に尽力した。イエス・キリストの福音に従って生活した

死後の世界で果たす役割——アダム・オンダイ・アーマンで自分の民を訪れる。¹⁷ 復活を助ける。¹⁸ サタンとの最後の戦いを率いる¹⁹



第15代大管長
ゴードン・B・ヒンクレー大管長
(1910-2008年)

聖なる神会

永遠の父なる神、その御子イエス・キリスト、聖霊に対する信仰は、わたしたちの宗教において最も重要な信条です。

第15代大管長ゴードン・B・ヒンクレーは1910年6月23日に誕生した。1961年10月5日、51歳で使徒に聖任され、1995年3月12日に大管長として支持された。

預言者ジョセフはわたしたちの教義の根幹を成す事項を教えるに当たって、次の信条を第一に挙げました。

「わたしたちは、永遠の父なる神と、その御子イエス・キリストと、聖霊とを信じる。」(信仰箇条1:1)

〔預言者はまた次のように教えました。〕——「福音の第一の原則は神の属性をはっきりと知ることです。」(*History of the Church*, 第6巻, 305)

これらのきわめて意義深い、また重要な宣言は、主の次の言葉と一致します。……「永遠の命とは、唯一の、まことの神でいますあなたと、また、あなたがつかわされたイエス・キリストとを知ることです。」(ヨハネ17:3) ……

永遠の父なる神

わたしは心に一点の曇りもなく、無条件で永遠の父なる神を信じています。神はわたしの御父、わたしの霊の御父、またすべての人の霊の御父です。神は大いなる創造主、宇宙の統治者

です。……人は神の形に造られました。神は個性を持つ実在の御方です。個人として存在しておられます。神は「人間の体と同じように触れることのできる骨肉の体を持っておられ」ます(教義と聖約130:22)。

地球の創造の記録にこうあります。「神はまた言われた、『われわれのかたちに、われわれにかたどって人を造[ろう。]』」(創世1:26)

これ以上に明白な言葉がほかにあるでしょうか。ある人たちがわたしたちに信じ込ませようとしているように、人が神とまったく同じ形に創造されたことは神を侮辱することでしょうか。いいえ、それはむしろ、あらゆる男女の心に、自分が神の息子娘であるという認識をいっそう深めてくれるはずです。……

……宣教師時代に、〔イギリスのロンドンで〕わたしはメッセージを伝えていたとき〔ある人が発したやじに話を遮られました。〕「ヨハネによる福音書(4:24)の中で『神は霊である』と言われている聖書の教えに添っていないじゃないか。」

わたしは聖書を開いて、彼が引用した節のすべてを読みました。「神は霊であるから、礼拝をする者も、霊とまこととをもって礼拝すべきである。」

そしてこう言いました。「もちろん神は霊です。あなたもそうです。霊と体が結合して命ある者となっているのです。わたしも同じです。」

わたしたち一人一人が霊と肉の両方の本質を持つ存在です。死は必ず訪

れることをだれもが知っています。……わたしたちは皆、霊が一個の存在として生きていること、そして神の御子の犠牲により可能となった神の計画の下で、いつか、霊と肉体は再結合することを知っています。神は霊であるというイエスの宣言は、神が体を持っておられるという事実を否定するものではありません。それを否定するのは、わたしが霊でありながら体を持っていることを否定するのと同じです。

わたしの体は、その精密さ、能力、美しさ、輝きにおいて神の体と比べるべくもありません。神の体は永遠であり、わたしの体は死にます。そのことは神に対するわたしの敬意を深めてくれるのです。……わたしは心と勢力と思いと力を尽くして神を愛するよう努めています。神の知恵は全人類の知恵よりも偉大です。……神の愛は神のすべての子供たちを包み込んでいます。神の息子娘たちの不死不滅と永遠の命をもたらすことが神の業であり、神の栄光です(モーセ1:39参照)。……

主イエス・キリスト

わたしは永遠の生ける神の御子である主イエス・キリストを信じています。主が御父の長子、肉における御父の独り子であられることを信じています。主が御父とは別個の、一人の御方であられることを信じています。……

わたしは、御子はその死すべき生涯において、地上を歩んだ人の中でただ一人の完全な御方であられたと信じ



ています。わたしは、御子の言葉の中に光と真理があること、人がそれらに従うならば、光と真理は世に救いを、人類に昇栄をもたらすことを信じています。わたしは御子の神権に神聖な力があることを信じています。それは、祝福する力、癒す力、地上における神の諸事を統治する力、地上でつなぐことを天でもつなぐ力です。

わたしは、御子がその贖いの犠牲によって、すなわちカルバリの丘で命をささげられたことによって、人類の罪を贖われたことを信じています。わたしたちは悪を捨てて御子に従うならば、罪の重荷から解放されるのです。わたしは御子の復活が実際にあったことと復活の力を信じています。……御子の贖いによってわたしたち一人一人が死者の中から復活するという賜物が与えられることを信じています。さらに、その犠牲を通して、御父の王

国における永遠の命と昇栄の機会が、神の戒めに従うすべての男女、神のすべての息子娘に与えられると信じています。

地上を歩んだ人で、これほど偉大な人はいません。イエスに匹敵する犠牲を払った人、また比肩する祝福をもたらした人はほかにいません。御子は世の救い主であり、贖い主です。わたしは御子を信じています。わたしは御子の神性を宣言します。……わたしは御子を愛しています。わたしは敬虔と驚嘆の念をもって御子の名を口にします。……

……聖文には、御子が御自身を示し、生ける復活した神の御子として言葉かけられた人々のことが述べられています。同様に、この神権時代にも御子は御姿を現されました。そして、御子にまみえた人々はこう宣言しました。

「そして今、小羊についてなされてきた多くの証の後、わたしたちが最後に小羊についてなす証はこれである。すなわち、『小羊は生きておられる。』

わたしたちはまことに神の右に小羊を見たからである。また、わたしたちは証する声を聞いた。すなわち、『彼は御父の独り子であり、

彼によって、彼を通じて、彼から、もろもろの世界が現在創造され、また過去に創造された。そして、それらに住む者は神のもとに生まれた息子や娘となる』と。」(教義と聖約 76:22-24)

この御方こそ、わたしが信じ、証するキリストです。

聖霊

その知識は聖文の言葉から、その証は聖霊の力によってもたらされます。それは、神会の第三の御方からの

啓示によって与えられる神聖で驚くべき賜物です。わたしは、霊の御方である聖霊を信じています。聖霊は御父と御子とともに一つの高い地位に就いておられ、この御三方は聖なる神会を構成しておられます。……

古代においても聖霊が神会の御一方として理解されていたことは、アナニヤが土地を売って得た代金の一部をごまかしたときの、ペテロとアナニヤの会話から明らかです。

「そこで、ペテロが言った、『アナニヤよ、どうしてあなたは、自分の心をサタンに奪われて、聖霊^{あざむ}を欺^{あざむ}いたのか。……

……あなたは人を欺いたのではなく、神を欺いたのだ。』」(使徒5:3-4)

聖霊は、救い主が約束された慰め主です。この慰め主は、主に従う者たちにすべてのことを教え、……ことごとく思い起こさせてくださるのです(ヨハネ14:26参照)。

聖霊は真理を証される御方です。聖霊は人が互いに教え合えないことをお教えになれます。……モルモン書が真実であることは「聖霊の力によって」明らかにされると約束されています。モロナイは続いてこう宣言しました。「そして聖霊の力によって、あなたがたはすべてのことの真理を知るであろう。」(モロナイ10:4-5)

わたしはこの力、この賜物が今日^{こんにち}のわたしたちに与えられていると信じています。



実在し、独立して存在される御方

……わたしは、永遠の父なる神と、その御子イエス・キリストと、聖霊とを信じています。

わたしはこの御三方の名によってバプテスマを受けました。この御三方の名によって結婚しました。御三方が実在し、独立して存在されることについてわたしには何の疑問もありません。別個の御方であられることは、イエスがヨルダン川でヨハネからバプテスマをお受けになったときに明らかにされました。神の御子はそこで水の中に立っておられました。するとイエスが神の御子であられることを宣言される御父の声が聞こえ、そして、聖霊^{はと}が鳩の形をとって御姿を現されました(マタイ3:16-17参照)。

イエスを見た者は御父を見たのであるとイエスが言われたことを、わたしは知っています[ヨハネ14:9参照]。親に似ている息子について、多くの人と同じように言っていないでしょうか。

イエスは御父に向かって祈られたとき、御自分に対して祈るようなことをしてはおられませんでした。

完全な一致

神会の御三方は別個の御方ですが、目的と働きにおいては一つです。神の子供たちの救いと昇栄のための大いなる神の計画を推し進めるに当たって、一つとなり、一致しておられるのです。

……キリストは愛する使徒たちについて、御父に懇願してこう言われました。

「わたしは彼らのためばかりではなく、彼らの言葉を聞いてわたしを信じている人々のためにも、お願いいたします。

父よ、それは、あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、みんなの者が一つとなるためであります。」(ヨハネ17:20-21)

御父と御子と聖霊の間には完全な一致があるために、この御三方は聖なる神会において一つに結ばれておられるのです。■

「御父と御子と聖霊」(『聖徒の道』1998年3月号、3-9)より。

安息日を守る

多くの人にとって、日曜日は週末の一日で、ゆっくり休んだり、楽しいことをしたりする日です。しかし、古代と現代の啓示は、安息日を聖く保つことの大切さを教えています。今月号の56 - 57ページで、中央若い男性会長会第一顧問のラリー・M・ギブソン兄弟は、安息日を守ることは大切な役割があると述べています。「安息日を聖く保つことは、いつもイエス・キリストを覚えているという天の御父と交わした聖約を守っていることの表れです。」

子供たちは安息日を聖く保つことを学ぶとき、多くの祝福を受ける備えをします。ギブソン兄弟が語っているように「安息日を聖く保つという神の命令に従って生活するならば、主は、その報いとして、わたしたちを祝福し、導き、わたしたちが抱える問題を解決できるよう靈感を与えてくださる」のです。

青少年に教えるための提案

- 56 - 57ページのギブソン兄弟の記事を一緒に読みます。次に、安息日を聖く保つために自分たち家族が毎週できることは何か話し合います。家庭の夕べで「賛歌を捧げん」(『賛美歌』84番)または安息日に関する別の賛美歌を歌い、安息日を聖く保つために自分たち家族が日曜日にできることについて話し合います。

- 『若人の強さのために』の「安息日を守る」の項を、最後に挙げてある聖句も含めて、一緒に読んでもよいでしょう。安息日を聖く保つことに関するほかの聖句を一緒に探して、安息日を守る理由となる原則について話し合ってもよいでしょう。
- 青少年の新しい教科課程があなたの言語で入手可能であれば、レッスンを利用して安息日を神聖に保つことについての記事やビデオを検索できます。lds.org/youth/learn [訳注—日本語のウェブサイトは www.lds.org/youth/learn/?lang=jpn] にアクセスしてみてください。戒めについての9月のレッスンがこのテーマに役立つでしょう。

子供に教えるための提案

- 『リアホナ』2013年10月号の「ぴかぴかの執事1年生」を読み、安息日を聖く保つことの大切さについて話し合います。
- 『リアホナ』2010年3月号の「敬虔^{けいけん}についての教え」を読むとよいでしょう。記事とともに掲載されている活動を一緒にしてもよいでしょう。教会で敬虔さを示すことはどのように安息日を聖く保つ助けになるか、子供と話し合います。
- 主をあがめるために自分たち家



このテーマに関する聖句

出エジプト 20:8 - 11
イザヤ 58:13 - 14
1コリント 11:23 - 26
3ニコライ 18:3 - 11
モロナイ 6:4 - 6
教義と聖約 59:9 - 13

- 族は日曜日に何ができるか話し合います。難しい状況で安息日を聖く保った人の例として、『リアホナ』2012年3月号の「今すぐ決意する」を読んでもよいでしょう。
- 子供と一緒に、「土曜日」(『子供の歌集』105)など、安息日に関する歌を数曲歌ってもよいでしょう。日曜日に備えるために自分たち家族が土曜日やほかの週日をどのように活用できるか話し合います。■

イエス・キリスト,
すなわち宇宙の創造主,
救いの設計者,
この教会の頭が,
すべてを
制御しておられることを
いつも覚えていて
ください。





信仰と希望

をもって未来に目を向ける

世界の情勢は変わりやすく、かつ危険です。世界経済も安定せず、予測できません。命と自由と幸福の探求という高い価値観は、選択の自由を制限したがる勢力に攻撃されています。そうした勢力は、技能や才能を使って新しく革新的な方法で物事に取り組むようわたしたちを促すのではなく、他に依存するよう仕向けるのです。

道徳の標準も衰退の一途をたどっています。家族が攻撃され、崩壊しています。男女の心にある愛はすっかり冷え、本来のものではありません（マタイ 24：12；ローマ 1：31 参照）。政治やビジネスなどの分野を先導する人々の誠実さ、正直さ、義は低下し続けています。国々や宗教の間には戦争と戦争のうわさが数多くあります。武器を使った抗争よりもさらに破壊的なのは、善と悪の激しい戦いです。すなわち神の子供たちを導こうとする光の軍勢を率えられる救い主と、神の子供たちの霊を陥れようとするサタンとその邪悪な手下の間の戦いです。

ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910 - 2008 年）は、今日の若い人々が足を踏み入れようとしている社会について、このように表現しました。「わたしたちは、粗暴な者が恐ろしく卑劣な行いをする時代に生きています。戦争の時代に生きています。傲慢の時代に生きています。邪悪とポルノグラフィ、不道徳の時代に生きています。ソドムとゴモラにあったすべての罪が社会にはびこっています。若人がこれほど大きなチャレンジに直面したことはありませんでした。現代ほど、悪があからさまに姿を見せたこともありませんでした。」¹

フォトイラスト/クリスティーナ・スミス

わたしたちは今日の事態を見て驚くべきではありません。聖文や、現代に関する預言は、人々が神に背いたときにどのようなことが起こるか証言しているからです。悪魔が邪悪なはかりごとを成し遂げようとし続けるため、これからも数々の良くないことが起こるでしょう。同時に、現代を見たり、今日の若い世代を見たりした古代の預言者たちは、世がかつて経験したことのない光と驚嘆の時代が訪れることを確信していました。

わたしはこのメッセージを準備しながら、天の御父がわたしに語るよう望んでおられるメッセージは何かを知るために導きを求めました。主が預言者ジョセフ・スミスに語られた慰めと励ましの言葉が思い浮かびました。「元気を出しなさい。わたしがあなたがたを導いて行くからである。王国はあなたがたのものであり、……永遠の富もあなたがたのものである。」(教義と聖約 78:18)

恐れを信仰に替える

主がわたしに語るよう望んでおられることは、恐れを信仰に替えること、すなわち神と主イエス・キリストの^{あがな}贖いの力を信じる信仰に替えることだと思います。

わたしが13歳だった1941年12月7日の日曜日、神権会から帰って来ると、日本が真珠湾を攻撃したことを両親から聞かされました。この攻撃が起因となって合衆国は、ヨーロッパで^{ほっぼつ}勃発してすでに2年を過ぎていた世界大戦に加わりました。わたしたちが知っているような生活はもう送れないように思われました。多くの青年が軍隊に召集されたため、人々の間には不安が募っていました。しかし、今日と同じように、世の争いや苦しみや悪影響の中にも、たくさんの善がありました。

将来について考えるとき、わたしたちは信仰と希望に満たされるべきです。イエス・キリスト、すなわち宇宙の創造主、救いの設計者、この教会の頭が、すべてを制御しておられることを覚えていてください。主は御自身^{やみ}の業が失敗するのをお許しにはなりません。主はあらゆる闇と悪に打ち勝たれます。そして、わたしたち皆、すなわち主の教会の会員と心の正直な人々を、神の子供たちの霊を守る戦いに加わるように招いておられます。わたしたちは人生で行うほかのすべ

てのと同じように、主の大義のために心と勢力と思いと力を奉獻して聖別し、信仰によって歩み、確信をもって働かねばなりません。

将来を楽観的に見詰めましょう。わたしたちは成長と繁栄と豊かさの新時代に差しかかっています。大きな災難や思いがけない国際危機がなければ、今後数年間は世界経済が再び活発になり、通信、医療、エネルギー、交通、物理、コンピューター技術などの分野で新発見があると思います。

そうした発見の多くは、これまでと同じように、真理を求める人々に御霊^{みたま}が洞察力を与え、思いを照らすことによって起こります。これらの発見や発展により、懸命に努力する人々、そして特に神の戒めを守ろうとする人々に、新しい雇用の機会や繁栄が訪れます。合衆国でも、海外でも、これまで経済が重要な成長期を迎えたときはいつもこれと同じことが起こりました。

さらに、これらの発見の多くは、神の目的と業を成し遂げるのを助けるでしょう。そして伝道活動による働きと並んで、今日地上に主の王国を築く業を速めるでしょう。

自分の役目を果たす

救い主の再臨の前に、主の聖なる時刻表に基づいて、福音は全世界に広まるまですべての国民、部族、国語の民、民族に告げ知らされなければなりません。預言者ジョセフ・スミスはこう宣言しました。「いかなる汚れた者の手も、この御業^{みわざ}の発展を止めることはできません。迫害は威を振るい、暴徒は連合し、軍隊は集合し、中傷の風が吹き荒れるかもしれません。しかし神の真理は大胆かつ気高く、悠然と出で立ち、あらゆる大陸を貫き、あらゆる地方に至り、あらゆる国に広まり、あらゆる者の耳に達し、神の目的は成し遂げられるでしょう。かくして、大いなるエホバは、御業は成ったと告げられることでしょう。」²

霊的に飢え渴いた何十億もの人々に福音が伝えられるとき、主の手によって奇跡が行われます。様々な国籍の宣教師が世界中で主に仕えます。福千年の前の教会の発展について預言されてきたように、新しい教会堂やさらに多くの神殿が建設されて聖徒に祝福をもたらすでしょう。

「この発展に必要な財源はどこにあるのですか」と尋ねる



多くの新しい事柄が発見されて神の目的と業を成し遂げるのを助けるでしょう。そして伝道活動による働きと並んで、今日地上に主の王国を築く業を速めるでしょう。

人がいるかもしれません。この財源は、忠実な会員の^{じゅうぶん}の什分の一とささげ物を通してもたらされます。わたしたちが自分の役目を果たすなら、主はわたしたちに、繁栄と、人生で最も価値あるものに目を向け続けられるように知恵を祝福してください。「まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば、これらのものは、すべて添えて与えられるであろう。」(マタイ6:33)

ですから、やがてしばらくの間、あるいは短い間かもしれませんが、あたかも天の窓がほんとうに開いたかのように、「あふるる恵み」が注がれるでしょう(マラキ3:10)。

今日のヤングアダルトの多くは、主の戒めを守るなら、物質的な祝福を豊かに受けるとわたしは確信しています。繁栄に伴って、独特な課題が持ち上がるでしょう。すなわち人の霊性の極限が試されることになるでしょう。繁栄というこの新しい世界に足を踏み入れ、身に付けた学問や技能を活用して経済的成功を手に入れようとするとき、欲しいものと必要なものを絶えず判別していく必要が生じるでしょう。

まず神の王国を求める

皆さんには二つの選択肢があります。王国を築き主の祝福を得ようとする皆さんの動機は、自己満足、すなわち人に認められて、権力や影響力を手に入れ地位を高めることでしょうか。それとも、神に栄光を帰し、主の教会の発展と拡大を進めるために働くことでしょうか。

自分を高めるために富を求める人々は、その宝が保ちにくく、浅はかな方法で失われやすいことに気づくでしょう(ヒラマン13:31参照)。彼らの霊の福利は大きな危険にさらされます。ニーファイの従順な弟ヤコブはこのように警告しています。

「このようにしてあなたがたは、神の^{みこころ}御心の^{みて}御手があなたがたにほほえんで、たくさんの富を手に入れた。ところがある者たちは、ほかの者より豊かに富を得たことで心が高慢になり、また自分の衣服が高価なことで強情になって高ぶり、さらに、自分はほかの者よりも優れていると思って^{はらから}同胞を苦しめている。

……あなたがたはこのようなことを行っていて、神から義と

されると思うか。見よ、わたしはあなたがたに言う。そうではない。かえって神はあなたがたを罪に定められる。このようなことを続けるならば、神の裁きが速やかに下るに違いない。

……心の高慢によって霊に滅びを招かないように。」(モルモン書ヤコブ 2:13, 14, 16)

ヤコブはこの後、富を求める正しい動機を示し、次のように約束しています。

「しかし、富を求める前に神の王国を求めなさい。

キリストに望みを抱いてから富を求めるならば、富は得られるであろう。しかし、富を求める目的は、裸でいる者に着せ、飢えている者に食物を与え、束縛されている者を自由にし、病人や苦しんでいる者を救うなど、善を行うことである。」(モルモン書ヤコブ 2:18 - 19)

主は、豊かになるべきでないとか、繁栄が罪であるとおっしゃっているではありません。逆に、主は従順な子供たちをいつも祝福してこられました。ただし豊かさを求める前にまず主を求め、見だし、主に仕えるように教えておられるのです。そうすれば、わたしたちの心は正しいので、また主を第一に、ほかの何ものよりも愛しているのです、手に入れた富を使って主の王国を築くことを選ぶでしょう。

裕福になるために富を求める人は、落ちぶれます。決して満足できなくなります。心はむなしくなり、真の幸福や永遠の喜びを見いだすことはありません。



元気を出しなさい

「わたしたちには計り知れないほど大きな祝福が約束されていることを証します。暗雲が立ち込めても、大雨に襲われるとしても、まっすぐに歩み、戒めを守るならば、福音の知識と、天の御父と救い主の愛はわたしたちを慰め、支え、心に喜びをもたらしてくれます。世のいかなるものもわたしたちを打ち負かすことはできません。

愛する兄弟姉妹、恐れてはなりません。元気を出してください。未来は皆さんの信仰と同じく希望に満ちています。」

トーマス・S・モンソン大管長
「元気を出しなさい」『リアホナ』2009年5月号, 92

恐らく今後数年間の信仰の試しは、この世のものに貧しいことではないでしょう。皆さんが受けた物質的な祝福を何に使うことを選ぶかが、試されるのです。

今日の若い世代について、エズラ・タフト・ベンソン大管長(1899 - 1994年)はこのように述べています。

「6,000年近くの間、神は主の再臨に先立つ終わりの時代に皆さんが世に来るよう、皆さんをとどめておられたのです。

……神は、この終わりの時に王国に勝利をもたらすのを助けるために最強の子供たちをとどめておられたということです。」³

トーマス・S・モンソン大管長はこのように語っています。「皆さんは天の御父の最も強い子供たちに数えられており、『このような時のため』(エステル 4:14)に地上に来るよう取っておかれました。」⁴

この終わりの時の「驚くべき業と不思議」(2ニーファイ 25:17)において重要な役割を果たすには、思いが神の御心に添い、御心にのみ込まれるようにしなければなりません。「キリストを確固として信じ、完全な希望の輝きを持ち、神とすべての人を愛して……キリストの言葉をよく味わいながら力強く進み」(2ニーファイ 31:20)、熱心に探し、常に祈り、そして信じるなら、主が約束されているように「万事があなたがたの益となるようにともに働く」でしょう(教義と聖約 90:24)。

奉獻し、ささげる

救い主の再臨を待ち望みながら、生涯をささげ、イエス・キリストの教会を築き上げるために時間と才能を奉獻しようと決意するように、皆さんに勧めます。神に栄光を帰し、同胞を祝福することが皆さんの思いや行動の動機となりますように。この望みによって皆さんが励まされ、熱意をもって毎朝を迎えますように。そしてこの望みが一日中思いや行動の原動力となりますように。

そうするとき、恐ろしい速さで道を見失っている世にあっても、皆さんは祝福を受け、皆さんと愛する家族は安全で幸福でしょう。試練や試しが無いという意味ではありませんが、信仰と主への信頼によってそれらに対処する霊的な強さを得られることを意味します。

教義の要点

以下のことを行うなら、楽観的な目で未来を見続けることができます。

- イエス・キリストの贖いの力を信じる信仰を持ち続ける。
- 生活の中で天の御父を第一にする。
- 神の王国を築くために生活を奉獻し、時間をささげる。



わたしのメッセージの目的は、皆さんが未来を想像するのを助けることです。輝かしい未来に信仰と希望を持ってください。若い男性は未来の父親、若い女性は未来の母親および養い手です。ともに皆さんは「選ばれた種族、祭司の国、聖なる国民、神につける民」です（1ペテロ2：9）。

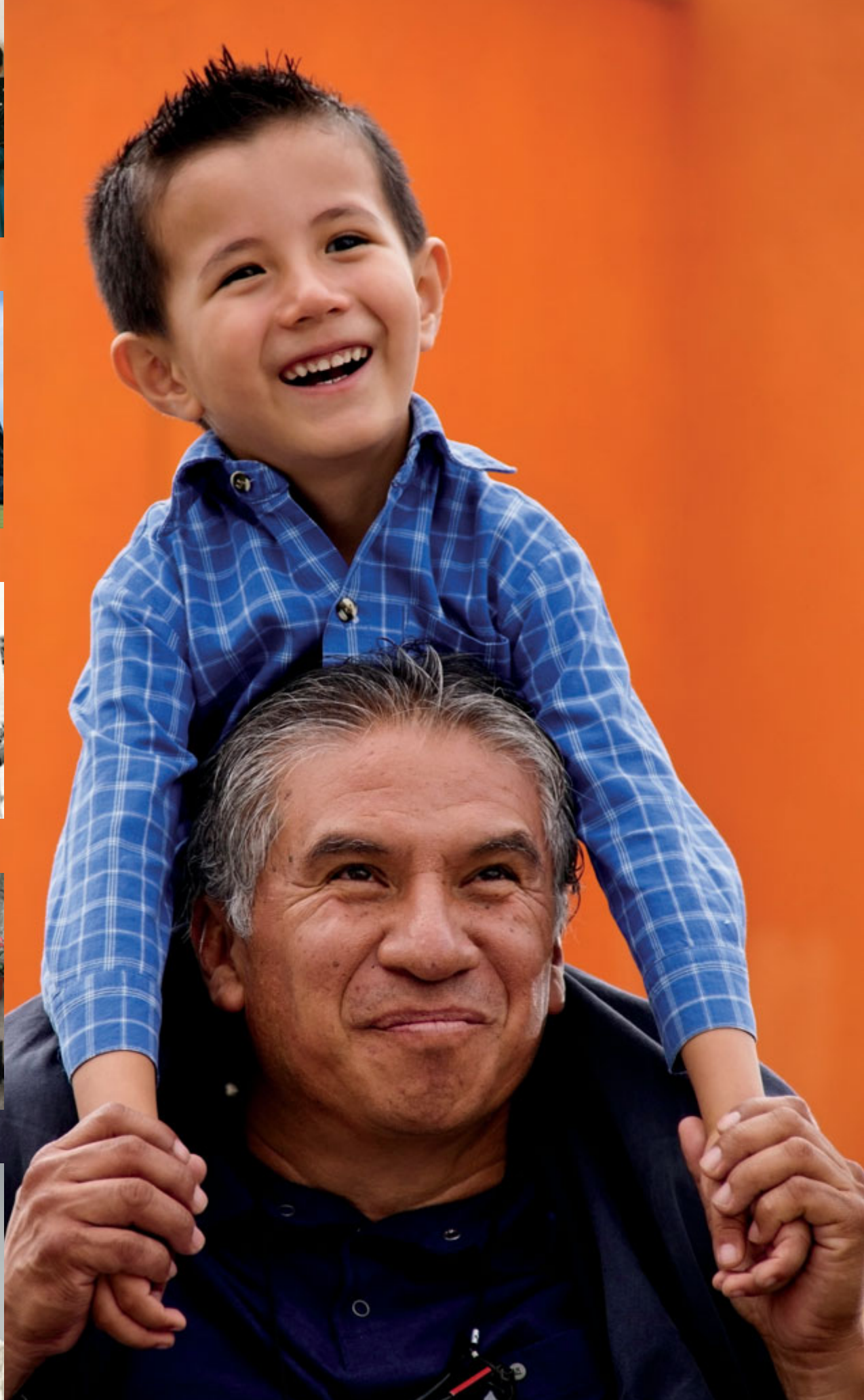
もしまだ見つかっていなければ、男性にとっても女性にとっても、最優先事項の一つは、永遠の伴侶^{ほんりよ}を見つけることです。神殿で結婚することで、天の御父と主イエス・キリストのもとに帰る正しい道にとどまるのを助けてくれる伴侶が

できます。わたしたちは再臨に備え続けるために自分の役目を果たさねばならないのです。■

2012年4月6日にブリガム・ヤング大学アイタホ校で行われた卒業式での説教より。全文〔英語〕は、web.byui.edu/devotionalsandspeeches/speeches.aspx からご覧いただけます。

注

1. ゴードン・B・ヒンクレー「時満ちる時代に生きる」『リアホナ』2002年1月号、6
2. 『歴代大管長の教え——ジョセフ・スミス』142
3. エズラ・タフト・ベンソンの言葉、トーマス・S・モンソン「一人でも気高く立ち」『リアホナ』2011年11月号、62で引用
4. トーマス・S・モンソン「勇気を持てるように」『リアホナ』2009年5月号、127



伸びびゆく国 メキシコ

苦難から強さへ

メキシコの末日聖徒は信仰の遺産を土台にして、
祖国に美しい未来をもたらしています。

教会機関誌

サリー・ジョンソン・オデカーク

1945年11月6日は祈りがこたえられた日でした。その日、メキシコ人の末日聖徒の最初のグループが、母国語で神殿の儀式を受けるためにアリゾナ州メサ神殿に到着したのです。当時モンテレー支部の会長であったホセ・グラシアはこう言っています。「わたしたちは自分自身のためにも先祖のためにも偉大な業を行うためにやって来ました。……恐らくわたしたちの中には犠牲を払った人もいることでしょう。しかし、払った犠牲は無駄になってはいません。わたしたちはそのような犠牲を払ったことを喜んでいるのです。」¹

グラシア会長や神殿と一緒に旅した人々は、初期のメキシコ人末日聖徒の開拓者の足跡をたどりました。開拓者も回復された福音のために同じように犠牲を払ったからです。

基礎を築く

山々と砂漠とジャングルの地、険しい海岸線に囲まれた古代のメキシコには、美しい神殿や都市を造り上げた人々がありました。何世紀にもわたって、メキシコの人々は信仰と祈りの強固な土台を築き上げ、そのおかげで困難な時代も生き延びることができたのです。

聖徒たちがユタ州で教会を確立しているころ、メキシコの人々は自分たちの社会の再構築に懸命でした。教会と国家を分離する新しい憲法の作成にも取りかかっていたのです。福音のメッセージは1876年に来た最初の宣教師とともにもたらされました。この宣教師たちはモルモン書の抜粋を携えて来て、それをメキシコの著名な指導者たちに郵送しました。間もなくバプテスマがそれに続きました。



ジョージ・アルバート・スミス大管長はメキシコを訪問し、会員が一つとなるよう助け、ザ・サード・コンベンション (The Third Convention) にも助けの手を差し伸べた。

1810年——
メキシコは独立を宣言し、
1821年には300年に及ぶ
スペインの統治から
独立する。

1830年——
アメリカ合衆国
ニューヨーク州バルマイラで
モルモン書が出版され、
教会が組織される。



1846 - 1848年——
メキシコアメリカ戦争。
モルモンの開拓者が
アメリカ合衆国西部に
定住を始める。



1857 - 1861年——
ベニート・フアレス大統領が
メキシコ政府を改革し、
信教の自由を確立する。

1881年4月6日に開催された教会の特別大会の折、シルビオ・アルテガ支部会長は地元の数人の指導者や使徒モーゼス・サッチャー(1842 - 1909年)とともに、ポボカテペトル火山の斜面を登りました。そのときサッチャー長老が、福音を宣べ伝える地としてこの地を奉獻しています。

この大会でアルテガ会長は祈りをささげ、サッチャー長老はそのときのことをこう記述しています。「彼のしわだらけの頬に涙が流れた。子孫も民族も救い出されることを願ってであろう。……あれほど熱烈な祈りをささげた人をほかにかかわらず、わたしには理解できない言葉で祈られたにもかかわらず、彼の訴えていることをすべて御霊によって理解できたように思えた。」²

同じとき、この地域にメキシコ人支部が幾つか設立されました。イダルゴ州に住むデシデリア・ヤニェスという年配の寡婦は、パーレー・P・プラットの『警告の声』(A Voice of Warning)というパンフレットのことを夢に見ました。それで、息子をメキシコシティに送り、スペイン語に翻訳されたばかりのそのパンフレットを入手しました。こうして、1880

年、彼女は教会に加入し、メキシコで最初の女性教会員となったのです。³

そのとき以来、メキシコでは数多くの教会員が、数十年続く革命と迫害、貧困と孤立の中にあっても、信仰を維持してきました。⁴

忠実な開拓者の模範

このような忠実さの一つの模範が、1907年に組織されたサン・ペドロ・マルティルの支部にあります。初期の教会員はメキシコシティのすぐ南にある日干しレンガの建物に集っていました。バプテスマを受けたばかりのアグスティン・アロが建てたもので、彼は召されて支部を管理していました。少なくとも100万人が殺されたというメキシコ革命の困難な時期に、数多くの聖徒は、自分たちの州が戦火にさらされたため、安全な場所を求めてサン・ペドロまで避難して来ました。サン・ペドロの扶助協会の姉妹たちは、この逃れて来た人々を、多くの慈善奉仕によって支援したのです。⁵

教会員たちはまた、レイ・L・プラットのような献身的な



指導者がいたことで祝福を受けてきました。1907年にメキシコ伝道部の会長に召された彼は、1931年に亡くなるまでその職にあって奉仕を続けたのです。メキシコの歴史や文化、人々を愛し、メキシコの教会の基礎を固めるために一緒になって働くことで、愛と信頼を勝ち得ました。メキシコ出身の教会指導者を育てようというプラット会長の努力がひととき重要であったことが1926年になって立証されることになります。この年、メキシコ政府はメキシコ人以外の人々が国内で宗教上の集会を管理することを禁ずる法律を施行したのです。⁶ このとき、一部の教会

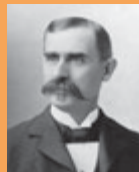
ようという努力が続いていました。アメリカ合衆国アリゾナ州で地元の教会指導者と集会を持った後、当時十二使徒定員会の一員であったジョセフ・フィールディング・スミス長老（1876 - 1972年）は次のように言いました。「わたしには神殿のセッションが英語だけで行われなければならない理由が見当たりません。」⁸ こうして、七十人のアントワーヌ・R・アイビズ長老と教会翻訳部のエドアルド・バルデラスが、神殿の儀式の言葉をスペイン語に翻訳するよう要請されたのです。この翻訳は、ほかの国で建築される神殿のひな型にもなりました。⁹

アリゾナ州メサ神殿でスペイン語による神殿の



1875年——
モルモン書の
一部が
スペイン語に
翻訳され、
出版される。

1876年——
最初の宣教師が
メキシコに
旅する。



1881年——
特別大会の開催。
使徒モーゼス・
サッチャーが
この地を
伝道活動のために
奉獻する。



1885年——
モルモンの居留地
メキシコに設置される。

1886年——
モルモン書全文が
スペイン語で
出版される。

主の恵みを受ける民

「現在の苦難の中から、さらに偉大でさらに優れたメキシコの成長が始まるのだということを、だれが疑えるでしょうか。……真の福音をこの地の民に教える方法が備えられます。福音こそ民に贖いをもたらし、主の恵みを受ける者としてくれるものなのです。」¹⁷

レイ・L・プラット、
メキシコ革命時の
メキシコ伝道部会長

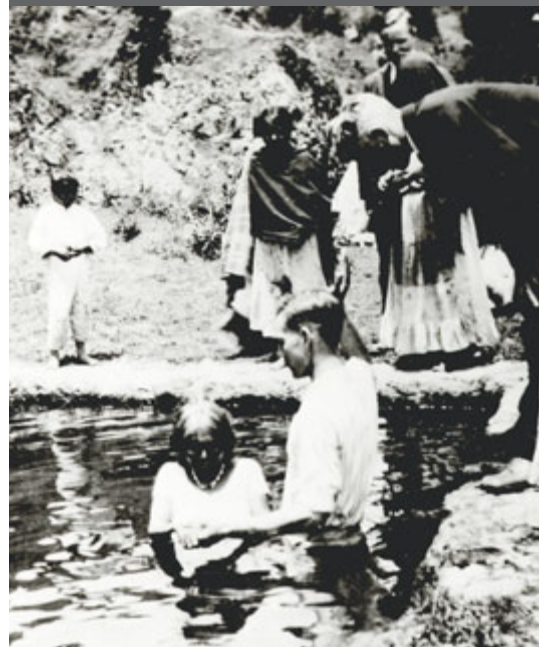
員が、いわゆるザ・サード・コンベンション（The Third Convention）という組織を作り、自分たちの指導者を召し始め、集会場の建設を始めました。

基礎の上に建てる

アーウェル・L・ピアスがメキシコ伝道部の会長として召されたのは1942年のことでした。チワワで育ち、メキシコで伝道したという経験を生かして、ピアス会長は、会員を教え、強め、一致するのを助けるに当たって、愛と理解とをもって接しました。また、ザ・サード・コンベンション（The Third Convention）の会員にも働きかけ、彼らの不安の解消にも努めたのです。

ピアス会長の目標の一つは、会員が神殿に行けるよう支援することでした。⁷ 1943年、神殿の祝福をもっと多くの会員に享受させ

初期の会員たちは福音のためにしばしば多くのものを犠牲にした。





驚きの将来

「メキシコの教会の将来はだれにとっても驚くようなものになっていき、それはこれまで教会にかかわってきた人々にとっても同じだとわたしは考えています。メキシコの人々は自分たちの住む社会と非常に密接にかかわって生活しています。中には人々の望まないものもあります。人々は福音から何を受けられるのかよく見ていて、それを得たいと望んでいます。そして、どんな代価でも喜んで払うのです。」¹⁸

ダニエル・L・ジョンソン長老、メキシコ地域会長

儀式が受けられるようになり、さらにジョージ・アルバート・スミス大管長（1870 - 1951年）がメキシコの聖徒の一致を図ろうと1946年にメキシコを訪問したことがきっかけとなり、¹⁰教会は以前の世代では想像もできなかったような伸び方で成長を始めました。新しい伝道部やステークが国の至る所で組織され、教会が支援する学校で教育が奨励されるようになったのです。

1964年に教会は、教会員の教育、社会性、霊性、指導力の育成に寄与する学校、エル・セントロ・エスコラ・ベネメリト・デ・ラス・アメリカス（El Centro Escolar Benemérito de las

タバナクル合唱団もそこで公演し、霊的な祝祭に花を添えました。大会の参加者は口々に叫びました。「想像もできなかったようなことが今起きています。わたしたちの国に大会がやって来たのです。」¹³

1970年代はメキシコにとって心躍る成長の時でした。1970年には全土に7万人近い会員がいましたが、10年後にはそれが25万人近くになっていました。地域大会から3年後のある週末に、ハワード・W・ハンター長老（1907 - 1995年）が既存の3つのステークから15のステークを組織し、数多くの若いメキシコ会員を指導者として召しました。¹⁴

1889年——
宣教師が
中央メキシコから
引き揚げる。

1901年——
メキシコシティー
地域で
伝道活動が
再開する。

1910年——
メキシコ革命が
始まる。



1912年——
北部メキシコにある
モルモン人の居留地から
多数が移住。

1913年——
革命運動のために
宣教師が引き揚げる。
レイ・L・プラット伝道部会長が
通信によってメキシコの教会を指導し、
アメリカ合衆国に住む
スペイン語を話す人々と協力して働く。

Américas) を奉献しました。これが2013年には宣教師訓練センターとなったのです。¹¹かつてこの学校を卒業したロレナ・ゴメス・アルバレス姉妹はこう言っています。「ベネメリトに通学できたおかげで、自分の才能を発見し、伸ばせました。また、福音の背景や知識を知ることができ、生活でも祝福を受けました。今では学校は宣教師が福音を広めるお手伝いをする場所になって、また違った方法で人々の生活に祝福をもたらすのですね。」¹²

成長の時代

1972年にメキシコシティーで開催された地域大会は、教会の成長にとってもう一つの節目となりました。ハロルド・B・リー大管長（1899 - 1973年）や大管長会顧問、何人かの使徒など指導者の声を聞くために、会員たちは長い距離を旅して集まりました。

この時期、伝道活動も広まっていきました。1879年に正式に開設されたメキシコ伝道部が最初に分割されたのが1956年のことでした。現在、メキシコには34の伝道部があります。¹⁵1980年代にメキシコシティー北伝道部で宣教師として働いたホルヘ・サモラ兄弟はその成長を目にしています。当時、伝道部のある地域では教会員が教会に出席するのに1時間かかっていたことを、彼は思い出します。現在はその場所にステークがあります。彼はこう言っています。「主が教会を設立される働きを見てみると驚くばかりです。国も文化も関係ありません。」

神殿が国内に点在する

メキシコの教会員は神殿の救いの儀式を心から愛していて、神殿で礼拝するためにはどれほどの時間でも金銭でも犠牲にすることをいと



写真/教会生図書館の蔵書(その他の説明のものも含まれる)
奉仕活動の写真/ホセ・モリス・サンタバルバ、彼は1950年代に
メキシコシティーに到着し、花瓶(SHOCKPHOTO/THINKSTOCK)



メキシコの
会員たちは
地域の行事に
参加する。
2007年に植樹を
手伝う会員たち。

アグリコル・
ロサノ・エレラ——
最初のメキシコ人
ステーキ会長

アグリコル・ロサノ・エレラは、まだ若い教会員であったころ、当時十二使徒定員会の会員であったスペンサー・W・キンボール長老（1895 - 1985年）が、メキシコの会員に向かって、母国を強める一助となるため教育を受けるようにと励ます声を聞いた。そのときロサノ兄弟は、弁護士となって母国の原住民の代弁者になろうと決意した。彼はまたメキシコの教会の主任顧問弁護士となり、さらにメキシコ人として最初のステーキ会長、伝道部会長、十二使徒地区代表、そしてメキシコシティ神殿の会長として奉仕した。¹⁹



1921年——
宣教師が
メキシコシティ
地域に再度
割り当てられる。

1926年——
メキシコの
民族主義のために、
外国人の宗教指導者は
全員国外退去となる。

1930年代——
メキシコの教会は
地元の指導者の活躍で
安定を維持する。



1945年——
神殿の儀式が
スペイン語に
翻訳される。
アリゾナ州
メサ神殿への
団体訪問の開始。



いません。サッチャー長老が福音を^の宣べ伝える地としてこの国を奉献してからちょうど100年後に、メキシコシティに神殿が建設されました。1983年に行われた神殿のオープンハウスは、メキシコの教会を暗黒から一躍表に出す大きな役割を果たしました。数千という人々が神殿を訪れ、さらに情報が欲しいと求めたのです。その後30年間で、全国でさらに11の神殿が奉献され、もう1つの神殿が工事中となっています。

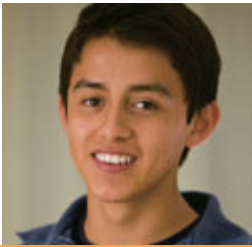
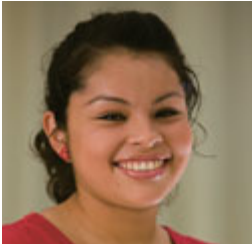
イサベル・レデスマはタンピコで育ち、両親がアリゾナ州メサ神殿で結び固められたことをよく覚えています。彼女はこう言っています。「当時はアリゾナまで行くのに2日かかり、実に高価な旅でした。でも、メキシコ・メキシコシティ神殿が奉献されて、距離は車で12時間になりました。今はタンピコにも神殿がありますから、頻繁に参入できます。」

2007年から2010年までメキシコ・オアハカ神殿の神殿会長として奉仕したリムハイ・オンティベロスは、こう言っています。「福音について深く継続する証^{あかし}を持つ人々は、たとえ距離や家計の問題があろうとも、必ず参入する方法を見つけてやって来ます。神殿を避け所の灯台だと考えているのです。」

レデスマ姉妹はそれに加えてこう言っています。「わたしたちは自分の住む町にも御霊が必要です。ここに神殿があるというのはその助けになります。問題を抱えていても、悲しいときでも、神殿は身近にあり、そこには平安があります。」

逆境に打ち勝つ

メキシコの会員は共通する困難や誘惑に立ち向かっています。しかし、自分も仲間の聖徒も皆、愛する天の御父の子供であることを心得て



おり、経済的な地位や社会的な地位は、互いによいように接するかを決める要素にはなりません。

メンデス家族は、南メキシコのオアハカ市の近くにある小さな山の町に住んでいます。彼らはこう言っています。「時間や家計、距離の問題はあります。でも、わたしたちの救い主が望んでおられることをしようという気持ちさえあれば、どんな障害でも克服しようという気持ちがわいてきます。」

15歳になるゴンサロ・メンデスの言葉です。「危険のある場所に住んでいれば、誘惑は非常に大きな問題になります。でも、祈りの力があれ

なっています。アレックスは、悪い言葉遣いをしたり、不適切な服を着たりしないよう友人に優しく頼むと、アレックスの言うことに耳を傾けてくれると言っています。ハイメとアレックスは二人とも、神権を保持していることは名誉であり責任でもあることを知っています。ハイメの言葉です。「神権が若い人たちにも与えられたのは、人のために奉仕したり福音を説いたりすることで神の御名に栄光を帰するためだということを知っています。」

最近メキシコを訪問した十二使徒定員会のニール・L・アンダーセン長老は、カンクン市で3つのステークから集まった青少年と会合を

1946年——
ジョージ・
アルバート・
スミス大管長が
メキシコを
訪問する。



1950年代——
メキシコの
ほぼ全州で
地方部と支部が
設置される。

1961年——
メキシコシティステーキが
ハロルド・ブラウンを
会長として組織される。



1964年——
ベネメリタ学校が
メキシコシティで
開設される。

1967年——
メキシコシティで
2番目のステーキが組織される。
アグリコル・ロサノ・エレラが
メキシコ人の最初の
ステーキ会長として召される。

1972年——
メキシコ
シティで
地域大会が
開催される。



ば世の誘惑に陥りませんし、もっと良い生き方ができるということを示す証人にもなれるんです。」

将来に目を向けて

メキシコでは福音が時間をかけて定着してきました。しかし、それでもまだ教会が発展途上の地域も存在します。15歳になるハイメ・クルスと彼の家族は、オアハカ市の山地にある小さな集落で唯一の教会員です。彼と友人のゴンサロは、平日は家庭学習セミナーに励んでいます。毎週土曜日になると、ワードのほかの青少年と一緒にセミナーのクラスに出席するために、いちばん近い礼拝堂までバスで2時間かけて出かけて行きます。ハイメはセミナーで学んだことを学校のクラスメートに伝え、質問に答えます。ハイメの弟アレックスは現在執事ですが、友人の中ではリーダーと



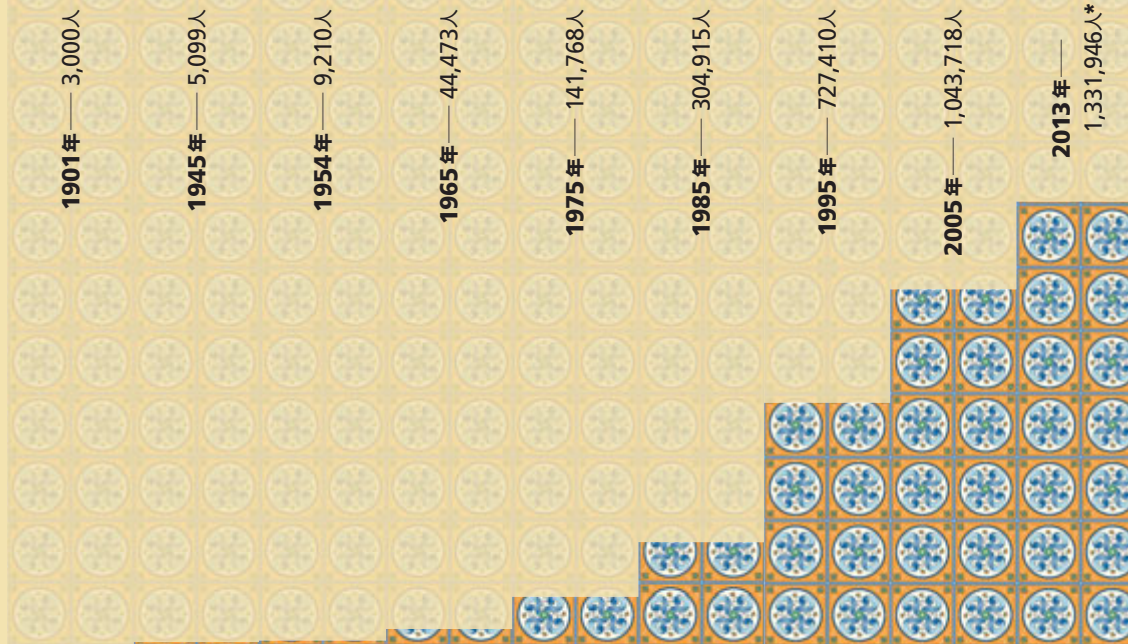
持ちました。長老は、こうした青少年と過ごした時間について、こう言っています。「わたしたちは彼らの瞳の中に光を見、顔には希望が浮かび、抱いている夢があることも知りました。わたしはメキシコには素晴らしい将来が開けていることをずっと考えていました。」¹⁶ ■

注

1. ヘンリー・A・スミス, "200 Lamanites Gather in History-Making Conference, Temple Sessions," *Church News*, 1945年11月10日付, 8
2. モーゼス・サッチャー, *Moses Thatcher Journal*, 1866-1868年, 54
3. プリタニー・A・チャップマン, リチャード・E・ターリー・ジュニア 共著, *Women of Faith in the Latter Days*, 第1巻, 1775-1820年, 461-470 参照
4. オーソン・スコット・カード, "It's a Young Church in ... Mexico," *Ensign*, 1977年2月号, 17-24 参照
5. カーク・ヘンリックセン, "Mexican Mormon Pioneers," メキシコ・メキシコシティ神聖訪問者センター2010年の展示参照
6. ゲリー・R・フレイク, "Mormons in Mexico: The First 96 Years," *Ensign*, 1972年9月号, 20-21 参照
7. F・ラモンド・チュリス, "A Shepherd to Mexico's Saints: Arwell L. Pierce and The Third Convention," *BYU Studies*, 第37巻, 第1分冊 (1997年), 127-151



メキシコにおける教会の成長



神殿数 — 12。さらに1つティファナで建設を発表。
 ステーク数 — 222
 地方部数 — 36
 ワードおよび支部数 — 2,000
 伝道部数 — 35

*2013年6月現在

1975年 — メキシコ各地で12のステークが新しく組織される。



1983年 — メキシコシティ神殿の奉獻。

1993年 — 教会がメキシコで法的に認可される。

2000年 — 9つの小規模神殿が奉獻される。



2009年 — 全員がメキシコ人で構成される地域会長会が初めて召される。



2013年 — メキシコシティで宣教師訓練センターが開設される。

- エドアルド・バルデラス, "Northward to Mesa," *Ensign*, 1972年9月号, 30 参照
- エドアルド・バルデラス, "Northward to Mesa," 30 - 31 参照
- "The Church Moves On," *Improvement Era*, 1946年7月号, 446; ジョン・D・ガイルス, "Father Lehi's Children," *Improvement Era*, 1946年9月号, 556 参照
- ジョセフ・ウォーカー, "Missionary surge prompts LDS Church to open new MTC in Mexico," *Deseret News*, 2013年1月30日付, www.deseretnews.com 参照
- メキシコの現代の教会員の言葉であるこの引用と続いて登場する引用は, 2013年2月7日に著者が行ったインタビューの際に語られた。
- ジェイ・M・トッド, "The Remarkable Mexico City Area Conference," *Ensign*, 1972年11月号, 88 で引用
- エリノア・ノウレス, *Howard W. Hunter* (1994年), 202 参照
- ドン・L・サール, "One Million in Mexico," *Ensign*, 2004年7月号, 34; クリスティーン・マイナー, "The Church in Oaxaca, Mexico," *Ensign*, 2001年4月号, 78 参照
- 2012年4月に行われた視聴覚部とのインタビューより
- レイ・L・プラットの言葉, *The Young Woman's Journal*, 第25巻, 9号 (1914年), 539 で引用
- 2013年4月5日に行われた著者とのインタビューより
- "Agricol Lozano Herrera: Mexican Mormon Church Leader," <http://mittromneymormon.net/meet-some-mormons-2/meet-some-mormons-2/agricol-lozano-herrera-mexican-mormon-church-leader> 参照



一緒に楽しく過ごすオアハカのセミナリーの生徒たち。



Joseph Fielding Smith

誠実で忠実

ジョセフ・フィールディング・スミス の生涯と教えから受ける靈感

ホイット・W・ブリュースター・ジュニア

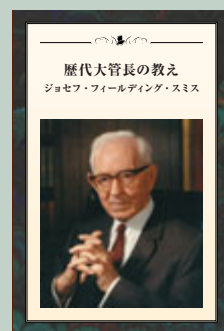
19 10年4月6日、33歳のジョセフ・フィールディング・スミスが総大会に出席するためにソルトレーク・タバナクルに入ろうとしたとき、会場の案内係にこう聞かれました。「ジョセフ、だれが新しい使徒になるのでしょうかね。」

そこでジョセフは答えました。「さあね。でもあなたではないし、わたしでもないでしょうね。」¹

支持するという賛意の表明を得るために十二使徒の名前が読み上げられていたとき、ジョセフは突然、自分の名前が次に挙がるかもしれないと感じました。そのとおりでした。こうしてジョセフは、そのとき、十二使徒定員会の12番目の会員として支持を受けたのです。

ジョセフの謙遜^{けんそん}さとユーモアのセンスが、その大会からの帰宅後、新しい召しについて家族に知らせたときの言葉に表れています。妻に次のような謎めいたことを言いました。「牛を売らないといけないようだ。」彼女はその言葉に驚いて、詳しく説明してくれるのを待ったに違いありません。ジョセフの言葉は簡潔でした。「もう牛の世話をする時間がない。」² こうして、その後60年以上にわたって続く使徒としての教導の業が始まりました。

ハイラム・スミスの孫、ジョセフ・フィールディング・スミスは、末日聖徒イエス・キリスト教会の第10代大管長です。歴代の大管長の中で、大管長としての召しを受ける前に彼ほど長い期間十二使徒定員会会員を務めた人はいません。特別な証人であるその定員会の会員として、60年間、最初は馬や馬車で、後には自動車やジェット機で、聖徒を教えるために旅をしました。彼の説教と数多くの著書は、教会と、彼の靈感に満ちたメッセージを聞きたいと望むすべての人に祝福をもたらしました。



「主の戒めを守って
主を敬いたい
という望みを持ち、
主と交わした
聖約を覚え、
常に誠実であり、
忠実であることが
できますように。」



わたしはジョセフ・フィールディング・スミス大管長の血縁であることから、この記事を書くようにとの依頼を受けました。わたしは彼を、愛情を込めて「おじいちゃん」と呼んでいました。わたしが生まれたとき、祖父は命名と祝福の儀式を執り行ってくれました。祖父が亡くなったとき、わたしはほかの孫たちとともに葬儀でひつぎの付添人を務めました。こうしてわたしは、誕生から祖父の死に至るまで、祖父の生涯から影響を受けたのでした。

予任されていた預言者

神のすべての預言者と同様、ジョセフ・フィールディング・スミスは、主の神聖な時刻表に従ってこの世に来るように予任されました（使徒 17:26 参照）。ジョセフは、ジュリナ・ラムソン・スミスの 4 番目の子供であり、長男でした。ジュリナは、旧約聖書に出て来る信仰

あつ篤い母ハンナのようにへりくだって（サムエル上 1:11 参照）、男の子を与えてくださるなら「主にとって、また父親にとって誇りとなるように全力を尽くしてその子を助ける」と主に誓いを立てました。³ 主は彼女の嘆願にこたえられただけでなく、その子が生まれる前に、その子はいつの日か十二使徒定員会で主の特別な証人の一人として奉仕するように召されるといふ示しを彼女に与えられたのです。⁴

ジョセフは、1876 年 7 月 19 日に、ジョセフ・F・スミスとジュリナ・ラムソン・スミスの間に生まれました。ジョセフが生まれたとき、彼の父は使徒でありブリガム・ヤング大管長の顧問でした。生後 9 か月のときに、両親に連れられてユタ州セントジョージ神殿の奉献式に出席しました。後に、ユーモアを交じえてこう述べています。「わたしの教会での最初の割り当ては、ブリガム・ヤングに随行してセントジョージ神殿の奉献式に出席することでした。」⁵

ジョセフが 19 歳で祝福師の祝福を受けたとき、靈感に導かれた祝福師は、両手を彼の頭に置いてこう宣言しました。「高齢になるまで生き長らえ、イスラエルの勇士になるという主の御心こころに従うことがあなたの特権です。……あなたはまことに、人々の中にあつて、彼らに対する預言者、また啓示者となるでしょう。主があなたを祝福し、この召しに聖任されたからです。」⁶

家族の生活——愛と試練の生涯

ジョセフ・フィールディング・スミスにとって、「家族はこの世においても永遠にわたっても最も大切な組織です。」⁷ 愛と信仰、高い道徳の標準、勤勉に働くことを良しとする考え方に

上——
両親の家族用聖書に収められていた幼年時代の
ジョセフ・フィールディング・スミスの写真。

右——
弟のデビッドとハンドボールを楽しむジョセフ。

下——
1901 年にイングランドで一緒に伝道した
宣教師とスミス長老（左から 2 番目）。

次ページの写真も宣教師時代のスミス長老。

右下——
1936 年のスミス長老（左）と同じく
使徒のジョージ・アルバート・スミス長老、
イスラエル・スミス長老。



添って生活する家族の中で育てられ、自分の家族にもその同じ原則を取り入れようと絶えず努めました（『歴代大管長の教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』第4, 15, 16章参照）。

1898年にソルトレーク神殿でルーイ・エミリー・シャートリフと結婚しました。そして1年後、イングランドでの2年間の伝道に召され、妻から誠実な支援を受けました。帰国後、二人は再び一緒に暮らし始め、二人の娘に恵まれました。しかし悲しいことに、ルーイは3度目の妊娠の間に体を壊し、亡くなってしまいました。

悲しみの中で、ジョセフはこう祈りました。「あなたにお祈りいたします。わたしがふさわしくあり、永遠の栄光のうちに妻に会うことができますように。妻と再び一つに結ばれ、……二度と決して別れることがありませんように。……わたしの大切な子供たちを、生涯にわたって清く汚れなく、育てることができますようにお助けください。」⁸

父親に強く勧められ、二人の子供とともに残されたジョセフは、妻となり幼い子供たちの母親となる人を求めて祈りました。そして、義にかなった望みに祝福がもたらされ、エセル・ジョージナ・レイノルズを迎えることとなりました。二人は1908年11月にソルトレーク神殿で結婚しました。このすばらしい女性は、ジョセフの最初の二人の娘の母親となり、その後、さらに9人の子供をもうけました。

あるとき、ジョセフはステーク大会に向かう旅の途中に、妻に苦勞をかけていることが心に重くのしかかり、次のような手紙を書きました。「あなたのことを思っています。これから数週間、いつもあなたのそばにいて、世話をすることができればどんなにいいでしょう。今のままでも自分のできるすべてのことであなたを助けましょう。あなたがわたしの影響力を感じることができるようにと願っています。母親とお互いを思いやるように子供たちに伝えてください。」⁹ それから、心



の奥底にある気持ちを詩の形で彼女に伝えました。その詩は後に、「旅は長く思えるか」(Does the Journey Seem Long?) という題名が付けられ、教会の賛美歌(英文127番)の一つとなりました。

悲しいことに、エセルは1937年にこの世を去りました。彼女が亡くなったとき、家にはまだ結婚していない子供が5人いました。スミス長老は、妻となり連れ合いとなる女性をもう一人探すようにという促しを感じました。そして、1938年に、ソルトレーク神殿でジェシー・エバンズと結婚しました。

二人をよく知っていたある人がこう述べています。「26歳の年齢差をはじめ、気質や背景、教育訓練などの違いにかかわらず、

非常に相性のよい二人であった。……この二人のまったく異なる性格の大きな違いを埋めるものは、互いへの真心からの愛と敬意であった。」¹⁰ (テキストの6-20ページを参照)

研究によって、また信仰によって学問を求めた人

ジョセフ・フィールディング・スミスは、聖文研究家、また福音の学者として教会内で広く名を知られていました。若いときから「研究によって、また信仰によって学問を求め」たいという抑え切れない望みを持っていました(教義と聖約88:118)。ジョセフは10歳までにモルモン書を2回読みました。彼の姿がないのに気づいた友人たちは、度々、干し草置き場で聖典を読んでいる彼を見つけたものです。¹¹

彼は後年、会衆にこう述べています。「字が読めるようになったときから、聖文を勉強[する]……以上に大きな喜びと深い満足感を与えてくれたものは、世の中にほかには何もありません。」¹² (第10, 18章参照)

あるとき、ヒーバー・J・グラント大管長(1856-1945年)は、スミス大管長の博識をたたえてこう述べました。「あなたは現在いる教会の中央幹部の中で聖文に最も通じている方だと思います。」¹³



上—
スミス大管長と息子たち。

右上—
1961年、デビッド・O・マッケイ大管長と
あいざつを交わすスミス長老。

右—
ソルトレーク・タバナクルの壇上のスミス大管長。

下—
野球の試合で写真撮影のポーズをとるスミス大管長。
野球は大管長が若いころに楽しんでいた
スポーツである。



していましたが、優しい側面がありました。家族と同僚はそのことをよく知っていました。スペンサー・W・キンボール大管長（1895 - 1985年）はこう述べています。「わたしたちは何度もこのように言うてきました。十二使徒はイスラエルを裁く者になるわけですが、わたしたちは皆、喜んで彼の裁きを受けたいと思います。彼の裁きは思いやりがあり、^{あわ}憐れみ深く、公正で、神聖だからです。」¹⁴

スミス大管長は、教会所有の車が関係した事故について話し合われた集会で、このような思いやりの模範を示しました。保険に加入していない野菜運搬用トラックを運転していた高齢者が、その事故を起こしたのです。しばらく話し合った後、教会はその件を裁判にかけようということになりました。ところが、スミス大管長は自分の思いをこう述べました。「ええ、そうすることもできますね。強力に推し進めれば、その気の毒な人からトラックを取り上げることもできるでしょう。でも、そうなったら、その人はどうやって生計を立てるのでしょうか。」委員会は提案を撤回し、それ以上追及しないことにしました。¹⁵

わたしは、スミス大管長の墓の奉獻後にソルトレーク墓地でハロルド・B・リー大管長（1899 - 1973年）と話をした折に、祖父が人々から愛されていたということを知る経験をしました。わたしはリー大管長にこう言いました。「リー会長、祖父に示してくださった思いやりに、わたしが家族の一員としてどれほど感謝しているか知っていただきたいのです。」すると、リー大管長はわたしの目を見て、優しくこう言いました。「わたしはこの方を愛していました。」

学習意欲が高いからといって、子供時代に、あるいは成人してからも、スポーツやゲームに参加しなかったわけではありません。野球や、農業地帯に住んでいる青少年が行う多くのゲームを楽しみました。成人してからは、熱心なハンドボールプレーヤーとなり、いつも自分の子供たちのスポーツ競技に参加しました。また、家族の集まりでもスポーツに参加しました。わたしは、あるソフトボールの試合を懐かしく思い出します。祖父が打った球が一直線に飛んで行き、レフト方向で写真を撮っていたおじのカメラに当たったのです。

思いやりに満ちた信仰の擁護者

使徒として召しを受ける前においてさえ、ジョセフ・フィールディング・スミスは信仰の擁護者として知られており、そのために時折、一部の人から厳格な人と誤解されました。スミス長老は聖約に忠実であることを望み、イエス・キリストの回復された福音を受け入れるようすべての人に勧めることを常と



2014年学習コース

今年、扶助協会の姉妹とメルキゼデク神権者は、『歴代大管長の教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』を学びます。このテキストは、現在と将来の世代がスミス大管長の靈感に満ちた教えを役立てられるようにするためのものです。スミス大管長は、教会員数が300万を超えたばかりの1972年に亡くなりました。そのスミス大管長の模範的な生活を実際に知っている人は現在あまりいないでしょう。しかし、スミス大管長の教えの持つ力によって、すべての人が心を高められ、靈感を受けることでしょう。

よく祈りながらスミス大管長の教えを学び、深く考えるとき、主がスミス大管長を代弁者としてどのように用いられたかよく理解できることでしょう。スミス大管長は主の代弁者として様々な原則を分かりやすく教え、それらの原則を応用するときに計り知れない祝福がもたらされるようにしました。以下のようなテーマについて学びます。

- 天の御父ならびに救い主とわたしたちの関係
- わたしたちの生活における聖靈の影響
- 預言者ジョセフ・スミスの使命
- 神殿の聖約の重要性
- 世にあって世のものとならない方法
- 誠実で忠実であることによって、イエス・キリストの再臨に備える方法

このテキストは、LDS.org にアクセスすればオンラインで利用でき、またモバイル機器用(英文)はmobile.lds.org にアクセスすれば入手することができます。

誠実で忠実な僕

スミス大管長の教導の業では、悔い改めを宣べ伝えるようにという聖文の求めに従順であることが際立っていました(例として、教義と聖約6:9; 11:9参照)。スミス大管長はこう述べています。「わたしは自分には次のような使命があると考えてきました。シオンのステークを巡りながら、主の御霊の導きを受けてそのように感じてきたのです。すなわち、わたしの使命は人々に向かって今が悔い改めの時であると言うことです。そして末日聖徒に向かって、……聖約を覚え[る]……よう呼びかけ……あらゆる点で誠実で忠実であるように促すことです。」¹⁶(第5章参照)

およそ96年の生涯にわたって、スミス大管長は、いつも誠実で忠実であるように、最後まで堪え忍べるようにと祈りました。実際、現在十二使徒定員会会長であるボイド・K・パッカー会長は、「90歳を超えてもおおジョセフ・フィールディング・スミス大管長が、主の聖約と義務を守って最後まで堪え忍べますようにと祈る」姿を目にしたと述べています。¹⁷

スミス大管長にとって、「誠実で忠実」という言葉は、しばしば繰り返される言葉以上の意味がありました。これはすべての人に対する、すなわち、聖約を交わした教会員と、実に天の御父のすべての子供に対する、スミス大管長の心からの期待の言葉でした。スミス大管長はこう勧めています。「わたしたちは何よりも神の王国と神の義を第一としなければなりません。主の戒めを守って主を敬いたいという望みを持ち、主と交わした聖約を覚え、常に誠実であり、忠実であることができますように。これは全イスラエル

に対するわたしの祈りです。」¹⁸(第19-22章参照)

よく祈りながらスミス大管長の靈感に満ちた教えについて深く考えるとき、あなたの証は強められ、祝福としてイエス・キリストの福音の純粹で簡潔な真理についての理解が増すでしょう。この学習コースは、「誠実で忠実」でありたいというあなたの望みを増すことでしよう。■

注——著者の母親ナオミ・スミス・プリュスターは、ジョセフ・フィールディング・スミス大管長が最初の妻を亡くした後に再婚したエセル・ジョージナ・スミスとの間の2番目の子供であり、ジョセフが十二使徒定員会に召された年に生まれました。

注

- 1.『歴代大管長の教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』, 14
- 2.ジョセフ・フィールディング・スミス・ジュニア、ジョン・J・スチュワート共著、*The Life of Joseph Fielding Smith* (1972年), 176
- 3.『教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』, 1。ブルース・R・マッコンキー, "Joseph Fielding Smith: Apostle, Prophet, Father in Israel," *Ensign*, 1972年8月号, 29も参照
- 4.ブルース・R・マッコンキー, "Joseph Fielding Smith," 29参照
- 5.ジョセフ・フィールディング・スミスの言葉。スミス, スチュワート共著, *The Life of Joseph Fielding Smith*, 49で引用
- 6.スミス, スチュワート共著, *The Life of Joseph Fielding Smith*, viiで引用
- 7.『教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』, 69
- 8.『教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』, 251
- 9.ジョセフ・フィールディング・スミスの言葉。スミス, スチュワート共著, *The Life of Joseph Fielding Smith*, 188-189で引用
- 10.『教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』, 19
- 11.『教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』, 4参照
- 12.『教え——ジョセフ・フィールディング・スミス』, 4
- 13.ヒーバー・J・グラントの言葉。フランシス・M・ギボンズ, *Joseph Fielding Smith: Gospel Scholar, Prophet of God* (1992年), 290で引用
- 14.スペンサー・W・キンボールの言葉。ブルース・R・マッコンキー, "Joseph Fielding Smith," *Ensign*, 1972年8月号, 28で引用
- 15.ルシール・C・テート, *Boyd K. Packer: A Watchman on the Tower* (1995年), 176参照
- 16.ジョセフ・フィールディング・スミス, *Conference Report*, 1919年10月, 88, 強調付加
- 17.ボイド・K・パッカー「誓約」『聖徒の道』1991年1月号, 92参照
- 18.ジョセフ・フィールディング・スミス, *Conference Report*, 1912年10月, 124-125

その本を読んでもいいですか

50年ほど前のことです。アルゼンチンのコルドバ大学の近くで同僚の宣教師と伝道していると、一人の若い男性がアパートに招き入れてくれました。しかし、彼とそのルームメイトがわたしたちたちを呼んだのは、神の存在についてただ議論をするためだということはずいぶん分かりました。

わたしたちは議論をしたくありませんでした。そこで、もっと良い雰囲気の中でメッセージを聞いてもらえるよう、日を改めて会うことになりました。再度訪ねたとき、その若い男性は神がないと考える理由を説明してくれました。人は何か偉大なもの、自然を超えた存在を信じる必要があるのを神を作り上げた、と彼は言いました。

わたしたちが話す番になり、「合衆国が存在していることはどのようにして分かりますか」と尋ねました。そして、合衆国が実在することを証してから、存在を証明する証拠がほかにあるかどうか聞きました。本や新聞で読んだ

ことがある、と彼は言いました。わたしがさらに、わたしの証と自分が読んだことを信じますかと尋ねると、彼は信じるとはっきり答えました。

わたしは言いました。「わたしのよ様な合衆国出身者の証を否定することはできません。また、合衆国について書いた人の証も否定できませんね。」若い男性は認めました。

わたしはまた尋ねました。「その前提を基にしたとき、神を見て、その経験を書いた人の証を否定できますか。」そこで彼に聖書を見せ、この本には神とイエス・キリストを見て、御二方と話をした男女の証が書かれていると説明しました。そして、聞きました。「聖書に書かれている証を否定できますか。」しぶしぶ彼はできないと言いました。

そこでまた質問しました。「聖書以外に、聖書を書いた人たちと同じように神を見た人たちによって書かれた本について、あなたはどのように思いますか。」

わ たしたちはその若い男性にモルモン書を渡し、神の子供たちに対する神の愛について証しました。

そんな本など存在しない、というのが彼の答えでした。

わたしたちは彼にモルモン書を見せ、その目的を教えました。モルモン書が真実であり、神は今も生ける預言者を通して御心^{みこころ}を伝えておられることを証しました。

男性は驚いて言いました。「わたしはこれまで、ほかの教会の牧師をすべて言い負かすことができたけれど、あなたがたは、わたしがこれまで聞いたことのないものを持っていますね。その本を読んでもいいですか。」わたしたちは彼に本を渡し、神の子供たちに対する神の愛について証しました。

それは学期が終了しようとしている時期で、彼が故郷のボリビアに帰る前にもう一度訪問する機会はありませんでした。しかし、彼が本を読んで証を受けることができるよう祈りました。

2002年にわたしは、プロボ宣教師訓練センターのスペイン語支部の会長として奉仕するよう召されました。ある日曜日に、この話を宣教師たちに伝えました。するとその後で、ボリビア出身の宣教師がわたしに、彼のステーキにいる年配の男性が自身の改宗談を話しているのを聞いたことがあり、それは、わたしが話した内容と同じだと言ったのです。

涙があふれました。ボリビアから来ていた若い男性のためにささげた祈りの答えを、40年後に受けたのです。彼は神の存在と、神の偉大な幸福の計画の証を得たのです。いつかわたしたちは再会し、福音を知って福音の祝福にあずかっていることを喜び合えることをわたしは知っています。■

ニール・R・カードン（アメリカ合衆国、ユタ州）



神殿に行ったママ・セフィ

1940年代のある日、わたしが所属していたメキシコ伝道部の本部に一人の姉妹が着きました。メキシコシティーの南東約43マイル(70キロ)に位置する活火山ポポカテペトルのふもとにあるオスンバという小さな町から来た姉妹です。彼女のことはわたしたち皆が知っていました。名前をママ・セフィとよみました。

彼女はいつも宣教師のために自宅に一部屋用意していて、専任宣教師は彼女の小さな日干しレンガ造りの家に住んでいました。身長が5フィート(150センチ)にも満たない彼女は、オスンバ近隣の町々で開かれる市場で果物を売って生計を立てていました。市の立つ日は町によって異なり、彼女はすべての市場に行って果物を売っていました。

その日、伝道本部にきた彼女は大きな小麦粉の袋を抱えていました。袋には彼女が何年かかかってためたトストンという半ペソ銀貨が詰まっています。1884年から1911年までメキシコを支配したボルフィリオ・ディアス時代の銀貨も交じっていました。ママ・セフィはお金の入った袋を抱えて、オスンバから伝道本部までバスでやって来たのです。アーウェル・L・ピアース会長に、ソルトレーク神殿に行って自身のエンダウメントを受けるために何年もお金をためたのだと言いました。

彼女は国外に出る許可を取ると宣教師からスーツケースを借り、わたしたちは彼女を列車まで送りました。ピアース会長はテキサス州エルパソにいる人に電話をして、アメリカ国境で列車を待ち、ママ・セフィをソルトレーク・シティー行きのバスに乗せてくれるよう頼みました。ソルトレーク・シティーで

はスペイン語支部の会員がバスを待ち、宿泊場所を手配し、神殿で手伝うことになりました。

数週間してママ・セフィはメキシコシティーに戻り、オスンバの家に帰りました。長い旅を無事にやり遂げたのです。そしてまた、市場で果物を売り始めました。

英語を話さないママ・セフィにわたしたちは、エルパソからソルトレーク・シティーまで何日もかかったバスの旅の間、どのように食事を注文したのかと聞きました。彼女は、「アップルパイ」

を英語で言えるようだれかに教えてもらい、食事のためにバスが止まる度にアップルパイを注文したと言いました。

彼女が知っていた英語はこれだけでしたから、合衆国への旅の行きもそして帰りも、バスに乗っている間はアップルパイだけを食べていたのです。でもママ・セフィは気にしませんでした。それどころか、帰って来た彼女は神殿での経験に感謝し、輝いていました。

■
ベティ・ベントウラ(アメリカ合衆国、ユタ州)



ママ・セフィは
お金の入った
袋を抱えて
43マイル(70キロ)
の道のりを、
バスで伝道本部まで
やって来ました。

行って、ステレオを直してやりなさい

我が家の隣には地元の教会で青少年を指導している牧師が住んでいて、彼の教会の青少年がよく訪ねて来ていました。夜となく昼となく、家の前に何台もの車が止まっているのを目にするのも珍しいことではありませんでした。

10代の子供の何人かは、いつもカーステレオの音量を上げて音楽をかけていました。彼らがやって来ると数ブロック先から音が聞こえ、近づくとき家の窓ガラスが振動するほどでした。そのけたたましい音楽で夜に目が覚めることもしょっちゅうあったのです。腹立たしさが募り、この若者たちを敵視するようになりました。

ある日落ち葉を掃いていると、大音量で鳴り響くカーステレオの音が数ブ

ロック離れた所から聞こえてきました。音はすぐに近づき、さらにうるさくなりました。車が角を曲がり、隣の家に向かったとき、腹を立てていたわたしはステレオを壊してほしいと天の御父に祈りました。

わたしの必死の祈りは賛美と感謝の祈りに変わりました。うれしいことに、車が止まると突然ステレオの音も止まったのです。わたしはカーステレオの修理をしたことがあるので、音の様子から、音がやんだのはスイッチを切ったからでないことが分かりました。故障したのです。

運転していた若い男性はステレオが動かなくなったことに腹を立て、集まって来た友達がなだめていました。一方わたしは、神の手がステレオを壊した

神の手がその若者のカーステレオを壊したのだと思い、その光景を愉快的な気持ちで眺めていました。

のだと思い、その光景を愉快的な気持ちで眺めていました。

しかし、ずっと眺めているうちに、まるで何年も前の自分自身の振る舞いを見ているようだということに気づきました。心は和らぎ、結局のところこの若者は敵ではないのかもしれないと思い始めました。そのとき御霊がささやきました。「行って、ステレオを直してやりなさい。」

わたしはその促しにびっくりして取り合えないようにしようと思いました。わたしの生活を不快にしているものをどうして直してやる必要があるのでしょうか。しかし、再度同じ促しを受け、わたしはそれに従いました。

助けを申し出てすぐに、問題の箇所が分かりました。修理は簡単でした。ステレオは再び前と同じように大音量で鳴りだしました。

若い男性は礼を言い、わたしのために何かできることはないかと尋ねました。そこでわたしは、仕事で朝早く起きなければならないので、夜は音量を下げてもらえたら大変ありがたいと話しました。彼はほほえみ、必ずそうしますと言いました。

夜、彼は自分のステレオの音を小さくしただけではありませんでした。わたしのためにステレオ監視人となって、友達もステレオを静かにするようにしてくれたのです。それから一度も、暗くなってからやかましい音楽が問題になることはありませんでした。

天の御父は確かにわたしの祈りを聞き、こたえてくださいました。御父の解決策によって、平和と静けさがもたらされ、御霊に従うことについての貴重な教訓が与えられ、わたしは「敵を愛〔する〕」(ルカ6:27) ことの意味をさらによく理解できるようになったのです。■

ケント・A・ラッセル (アメリカ合衆国、フロリダ州)



子羊よ、わたしはここにいる

夫とわたしは飛行場で、家に帰るために搭乗の準備をしている娘と娘の二人の息子を手伝っていました。スーツケースを運び、パスポートを見つけ出し、活発な3歳の男の子を何とかおとなしくさせようとしている娘の手助けです。1歳の孫のトミーはベビーカーでぐっすり眠っていましたが、突然目を覚ますと、騒音や明るい光、ごった返した空港内の雰囲気驚いてパニック状態になりました。

トミーの表情を見るとその後どうなるか分かります。わたしは大声で娘を呼びました。娘は急いでかがみ込むとトミーの顔を両手で包み、目を見詰めて優しく言いました。「子羊ちゃん、お母さんはここよ。」〔訳注——子羊は「神の子ども」の意味〕

トミーが全身でほっとため息をつくと、しわの寄った眉間、への字に曲がった口、こわばった肩からたちまち緊張が解けました。トミーはかすかにほほえみ、再び重たいまぶたを閉じました。恐怖心は穏やかな安心感と平安に変わり、それはまるで彼を包み込んでいるようでした。ささいなことでしたが、母親に対するトミーの信頼感をはっきり表す出来事でした。慣れ親しんでいる母親の感触、声、存在が彼を安心させたのでした。

トミーと同じように、わたしたちは皆、恐れや不安を感じ、途方に暮れた経験があります。良い羊飼いであるイエス・キリストがわたしたちに声をかけておられることを知れば慰められます。イエスは御自分の群れを御存じです。そしてわたしたちは主を完全に信頼することができるのです。愛情を込めて主は言われました。「わたしは平安をあなたがたに

残して行く。わたしの平安をあなたがたに与える。……あなたがたは心を騒がせるな、またおじけるな。」(ヨハネ 14:27)

不安なときでも信仰と信頼をもって良い羊飼いに頼るなら、慰めを受け確信を得ることができると知っています。混乱した状態の中で慰めを受ける

とき、娘や孫と一緒に空港にいたときのことを思い出すのが好きです。重荷が取り去られると、わたしもトミーのようにほっとため息が出ます。そのようなとき、「子羊よ、わたしはここにいる」と呼ばれる羊飼いの声を感じるのです。■

コリーン・ソロモン(カナダ、オンタリオ州)

1歳の孫のトミーは突然目を覚ますと、騒音や明るい光、ごった返した空港内の雰囲気に驚いてパニック状態になりました。



よく堪え忍ぶ

北アメリカ北東地域
地域七十人

J・クリストファー・ランシング長老

救いの計画はすばらしいもの
です。そしてその計画には、
わたしたちが希望や夢をか
なえようとするのを時に阻み、妨げる
ものを克服するということが含まれて
います。地上での人生ではだれもが
危機に直面します。危機には小さい
ものも大きいものもあります。

混んだ道路でガソリンがなくなると
いうのは小さい危機でしょう。一方、
大きな危機には、愛する人を亡くす、
障害が残る事故に遭う、家族の悲劇
などがあります。神や人の律法に不
従順であったために自分自身で招く
危機があり、自分に何の落ち度もな
いにもかかわらず降りかかってくる危機
があります。わたしたちのほとんど
が、人生の「イレギュラーバウンド」、
つまり予期せぬ出来事を経験してい
ると思います。ボールを使う競技の
経験者ならだれでも、イレギュラーバ
ウンドについてよく分かっています。
これは試合の一部なのです。規模と
頻度は予測できません。

優秀な選手は、イレギュラーバウンド
が人生の一部であることを理解してお
り、信仰と勇気をもって生活し続ける
努力をしています。天の御父と再びと
もに生活するという望みに忠実である
ためにわたしたちは、障害への対処方
法を見つけ、人生で真に大切なもの
を見いださなければなりません。

**試練を
取り除いてくださるなら
常に忠実でいますと
主に約束したからといって、
主がわたしたちの試練を
取り除いてくださると
思うべきではありません。
むしろ、わたしたちは
よく堪え忍ぶべきであり、
そうすることで
祝福されます。**

とにかく泳ぎ続けるんだ

一人娘のリンゼーが幼かったころ、
わたしたちは二人で一緒に映画を見
るのが大好きでした。楽しんで何度
も見たのが「ファインディング・ニモ」
というアニメーション映画です。映画
の中でニモは、人間のダイバーにつか
まって歯科医院の水槽に入れられて
しまいます。ニモのお父さんマーリン
は、必ず息子を見つけると心に誓い
ます。その旅の途中でドリーという名
前の魚に出会います。ニモを捜す
二人の前に次から次へと障害が立ち
はだかります。障害が大きくても小さ
くても、マーリンへのドリーからの言
葉はいつも同じ、「とにかく泳ぎ続け
るんだ」でした。

それから何年かたって、リンゼーは
チリのサンティアゴ伝道部で奉仕しま
した。伝道は大変です。何度も失望
します。毎週電子メールの最後にわた
しはこう書きました。「とにかく泳ぎ
続けるんだ。愛を込めて、お父さん
より。」

リンゼーは、二人目の子供の妊娠
中に胎児の心臓に穴が開いており、し
かもダウン症であることを知りました。
この大変苦しいときにも、わたしは電
子メールの最後に「とにかく泳ぎ続け
るんだ」と書きました。

だれの人生にも障害はやって来
ます。しかし、障害を切り抜けて望む



所に行くために、わたしたちは泳ぎ続けなければなりません。

聖文の中で大好きな聖句の一つが教義と聖約第121章です。初めは絶望の淵にいた預言者ジョセフ・スミスが天の高みにまで昇るすばらしい章です。この章と第122章、そして第123章はジョセフが教会にあてて書いた手紙から取られています。これらの偉大な啓示に対する理解を深めるためには、聖句が書かれた状況の中で正しくとらえる必要があります。

1838年12月から1839年4月まで、ジョセフは自分に従う数人の者たちとともにミズーリ州リパティエの監獄に囚われていました。監獄に暖房はなく、食べ物はかろうじて食べられるというものでした。彼らがいた地下牢の床は土がむき出しで、天井は低く、まっすぐ立つことさえできませんでした。その間、聖徒たちは自分の家から追い払われている状況でした。こうした混乱のさなか、リルバーン・W・ボッグズ知事のいまわしい撲滅令が発令されました。

ジョセフは訴えます。「おお、神よ、あなたはどこにおられるのですか。あなたの隠れ場を覆う大幕はどこにあるのですか。」(教義と聖約121:1)これは、父なる神、イエス・キリスト、モロナイ、バプテスマのヨハネ、ペテロ、ヤコブ、ヨハネなど、天からの訪れを受けた、あの同じジョセフ・スミスです。最初の数節にわたるこの問いのすぐ後で、ジョセフはいら立つ気持ちを表しています。

「あなたの怒りがわたしたちの敵に向かって燃えますように。そして、あなたの心の憤りをもって、あなたの剣でわたしたちへの不当な扱いに報復してください。

おお、わたしたちの神よ、あなたの苦しんでいる聖徒たちを思い起こして

ください。そうすれば、あなたの僕たちは、とこしえにあなたの御名を喜び歌います。」(5-6節)

ジョセフの切々とした訴えに主はこう答えられました。「息子よ、あなたの心に平安があるように。あなたの逆境とあなたの苦難は、つかの間にすぎない。」(7節)

そして主は、ジョセフにすばらしい原則を教えられました。「その後、あなたがそれをよく堪え忍ぶならば、神はあなたを高い所に上げるであろう。あなたはすべての敵に打ち勝つであろう。」(8節)

主のメッセージは率直で簡潔です。試練を取り除いてくださるなら常に忠実でいますと主に約束したからといって、主がわたしたちの試練を取り除いてくださると思ふべきではありません。むしろ、わたしたちはよく堪え忍ぶべきであり、そうすることで祝福されます。これはわたしたち一人一人に対する人生のすばらしい教訓です。

10節では、主はさらに教えを与えてジョセフに言われました。「あなたはまだヨブのようではない。あなたの友人たちは、ヨブにその友人たちが行ったようにあなたに対して言い争わず、戒めに背いたとしてあなたを責めることもない。」ヨブの苦しみがいかに大きかったとしても、わたしたちは次のことを知っています。「人の子はこれらすべての下に身を落とした。あなたは人の子よりも大いなる者であろうか。」(教義と聖約122:8)

第121章を補うものが第122章です。わたしはこの章をたどろの章と呼んでいます。たどろという言葉が15回出てきます。例えば、5節です。「たどろあなたは艱難を経験するように定められても、たどろ偽兄弟の難に遭っても、たどろ強盗の難に遭っても、たどろ陸上や海上の難に遭って

も……。」(教義と聖約122:5、強調付加)

これらの試練を、現代の世界でわたしたちが直面する試練、たとえば家族の死に遭っても、たとえばボーイフレンド、あるいはガールフレンドに捨てられても、たとえば経済的に困難でも、たとえば頭が悪くなくても、などに置き換えてみると、わたしたちも何か学ぶことができるでしょう。

一連のたどろが続いた後、主は言われました。「息子よ〔あるいは娘よ〕、あなたはこのことを知りなさい。すなわち、これらのことはすべて、あなたに経験を与え、あなたの益となるであろう。」(7節)つまり、人生で経験する試練は結局は有益であり、不可欠でさえあるのです。

預言者はこう記しています。「したがって、親愛なる兄弟たちよ、わたしたちの力の限りすべてのことを喜んで行おう。そして願わくは、その後、わたしたちがこの上ない確信をもって待ち受けて、神の救いを目にし、また神の腕が現されるのを見ることができるよう。」(教義と聖約123:17)

人生は障害物だらけです。その中には克服できないように見えるものもあります。わたしたちはそれらを明るく、信仰をもって堪え忍ばなければなりません。そうすれば、最後にわたしたちは神のもとに帰り、神と永遠に住むのです。

救い主の模範

堪え忍ぶことに関して、わたしたちに与えられている最も偉大な模範が救い主の生涯です。贖いには、主が万物の下に身を落とし、わたしたちのためにその完全な命をささげられることが必要でした。万物の下に身を落としたとき、主はあらゆる人々の逆境と罪のために苦しみをお受けになりま

した。「その苦しみは、神であって、しかもすべての中で最も大なる者であるわたし自身が、苦痛のためにおのき、あらゆる毛穴から血を流し、体と霊の両方に苦しみを受けたほどのものであった。」(教義と聖約19:18)

イエスは御自分に何が要求されているのか御存じでした。そして次のような非常に人間的な言葉を口にされました。「わが父よ、もしできることでしたらどうか、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの思いのままにはなく、みこころのままになさって下さい。」(マタイ26:39) それでも主は御父の御心を進んで行い、すべてを堪え忍ばれました。

どのような人間になるかが大切です

現在わたしが経営する会社は60年近く前に父が創業したものです。その父は1980年代に亡くなり、会社の経

営は若干30歳だったわたしに任されました。

始めのころ、脆弱な会社の将来を左右する決定を下さなければならぬ状況が何度か持ち上がりました。わたしは、父ならこうしただろうと思うことができるように懸命に努力し、何をすべきか知るためにひざまずいて長い時間祈りました。そうした決定を下そうとすると、一度も心を穏やかにする力を感じたことはなく、方向が示されたという感じも受けませんでした。結局は、自分が最善と考えることを実行し、進んで行ったのです。しかし、自分のやり方に確認を得ることができず、失望しました。

ある晩夢の中で、父がわたしの前に現れました。なすべきことを知るための助けを与えてくれなかった、と不満を訴え始めたわたしに父は、わたしの状況を理解していたと言いました。

しかし、そのとき父がいる場所で父は忙しく、また、以前自分が携わっていた会社のことは特に重要ではないとも言ったのです。「クリス、霊界では会社のことはどうでもいいことなんだよ。わたしたちが深く心にかけているのは、会社があることでおまえがどのような人間になるかなんだ。」

これは大変貴重な教訓で、わたしは決して忘れたいと思っています。この世の人生で何を得るかは重要ではありません。しかし、この世でどのような人間になるかが大切なのです。

道徳的な選択の自由に関する御父の計画を守るために、わたしたちは前世で救い主とともに戦いました。しかし時々、わたしたちはそのことを忘れます。わたしたちはその戦いに勝利したのです。ルシフェルとルシフェルに従う者たちは追放され、わたしたちは戦い取った生活を体験する機会を受けました。御父の計画には贖いが含まれていました。わたしたちの務めは試練に立ち向かい、それらによく堪え忍ぶことです。そうするとき、贖いはわたしたちの生活の中で意義あるものとなり、わたしたちは「人の不死不滅と永遠の命をもたらす」という主の業と栄光を実現させるのです(モーセ1:39)。

イエスがキリストであられることをあかし証します。イエスは世の救い主です。平和の君であり、御父に対するわたしたちの弁護者であられます。御父はわたしたちを名前で知っておられ、不完全なわたしたちを愛してくださり、わたしたちが忠実に最後まで堪え忍ぶならば、わたしたちのために場所を用意してくださることを証します。■

2012年10月30日にBYUハワイで行われたディボショナルの説教「それが人生」(“That’s Life”)から。全文(英語)は devotional.byuh.edu/archive でご覧いただけます。



天の御父と再び
ともに生活する
という望みに
忠実であるために、
わたしたちは
障害への対処方法を見
つけ、人生で
真に大切なものを見
いださなければ
なりません。



大管長会第一顧問
ヘンリー・B・
アイリング管長

将来の
家族のために

贈り物を 用意する

今年はず、
皆さんが将来持つことになる
家族のために
何か贈り物、
すばらしい贈り物を
用意しましょう。





My dearest son,
 Every morning as I wake up, and every night before I go to sleep, and every moment in between, I think of you. I used to worry about your safety, pouring my heart out to Heaven to protect you. The worry never stopped. My prayers have always been out in prayer. My fears have been replaced by love. You see, the most distinct impression I have had is a revelation. It became clear to me that you will be protected and safe if you remain righteous.

わたしはいつも、すばらしい贈り物ができる人になりたいと夢見てきました。わたしが上げた贈り物を開けて喜びの涙を見せたり、贈り物がうれしいだけでなく、贈ってくれたという行為に感動して笑顔になったりする人の姿を想像するのは。皆さんもそんな空想をしたことがあるでしょうか。皆さんの多くは、すでに贈り物の達人になっているのかもしれない。

今年皆さんがさらに贈り物上手になるためにできることが幾つかあります。実際のところ、学生ですから、皆さんには特別な機会があります。将来持つことになる家族のために、ある贈り物、すばらしい贈り物を先行予約しておいたらどうでしょうか。これについて話しましょう。

課題のレポートを書く

今日は皆さんの部屋から始めましょうか。書きかけの課題のレポートが、どこかの紙の山に埋もれていませんか（紙の山があると思いますよ。皆さんの部屋のことは分かっているつもりです）。恐らく、書き終わってあとは提出すればいいばかりになっているでしょう。なぜそんなことを気にするのでしょうか。かつてリックスカレッジ（現ブリガム・ヤング大学アイダホ校）で宗教の

クラスを教えていたときに経験したことがきっかけで、わたしはこれを気にするようになったのです。教義と聖約第25章を教えていた時のことです。これは、エマ・スミスが「記録すること、多く学ぶこと」に時間を使いなさいとされている章です（8節）。文章力を伸ばすよう頑張りましたと学生たちに勧めると、3列ほど後ろに座っていた金髪の女性がまゆをひそめ、手を挙げてこう言ったのです。「そんなの意味がないと思います。手紙を書くことがあるとしたら、自分の子供あての手紙くらいのもんですから。」クラス全員大爆笑でした。たくさんの子供に囲まれている様子は、この女性を見るだけで容易に想像できました。それに、この女性が書く手紙まで思い浮かべることができたのです。この人なら、子供の心に訴える手紙を書くだろうと思いました。

すると、後ろの方にいた一人の青年が立ち上がりました。その学期にほとんど発言しなかった学生です。話したことがあったかどうか分かりません。ほかの学生よりも年長で、しかも引込み思案でした。この青年が、話してもいいかと言ってきたのです。ベトナムで戦った兵士だと小さな声で言いました。ある日、戦闘が小康状態にあると思い、ライフルを置いて塹で囲まれ

た敷地を横切って、郵便物の配布所まで歩いて行ったそうです。手紙を手渡された瞬間、ラッパの音と叫び声、迫撃砲とライフルの音が聞こえました。敵軍襲来です。ライフルを取りに行く道中、手を武器のように使って戦い、生き残っていた兵士たちとともに敵を蹴散らしました。そして、生きていた人もいれば死んでしまった人もいる中に腰を下ろすと、手紙を開けたのです。母親からの手紙でした。霊的な経験をして、義にかなった生活をしていれば彼が生きて帰れることを確信したと書いてありました。わたしのクラスでこの青年は、「この手紙はわたしにとって聖文でした。わたしはこの手紙を大切に保管していました」と静かに言うと、着席したのです。

皆さんはいつか子供を持つようになるでしょう。男の子かもしれません。その顔を思い浮かべることができずか。その子がいつかどこかで命の危険にさらされる姿が想像できますか。心の恐怖が感じられますか。皆さんはいてもたってもいられなくなるのではないですか。何でもしてあげたいと思うのではないのでしょうか。心から伝えたいことを手紙に書くには、どんな犠牲を払えばよいのでしょうか。今日の午後から、書く練習を始めましょう。部屋に戻ったら、あの課題のレポートを書いて

イラスト：アキコ



した。父が包装紙に包んで贈り物をくれたという記憶はありません。覚えているのは黒板と父の低い声です。わたしに何がなかかりを知り、わたしを愛しているというだけで数学を教えることはできなかったはず。父は貴重な時間をわたしのために喜んで使っただけではありません。その前に、皆さんが今持っているようなチャンスが与えられていたときに、時間をかけて準備したのです。そのおかげで黒板を使って教えることができ、わたしを助けることができました。

しかも、この父からの贈り物のおかげで、ある年、息子の一人に勉強を教えることができました。息子とわたしは、同じような数学の問題を解きました。その結果、教師は息子のレポートに「かなりの進歩が見られる」と書いてくれたのです。しかし、いちばん進歩したのは何だったか、教えましょう。それは、自分に自信が持てるようになったということです。息子のスケジュールの達成感に比べれば、クリスマスツリーの下に置くプレゼントなどには、家族の宝と呼ぶほどの価値はないのです。

美術や音楽の学習

ひょっとしたら、美術（または音楽）専攻の学生は笑っているかもしれません。「やりかけの課題の中に贈り物が隠れているなどと長老が言っても、わたしは納得しない」と考えているのでしょうか。やってみましょう。先週わたしは、ある若い男性を表彰する行事に行きました。スライドショーが始まり、照明が落とされました。二人の声が聞こえてきました。一人はバックに流れる有名な歌手の歌声、もう一人はナレーターで、その若い男性の父親でした。

て、読み返してください。何度も書き直すのです。将来の息子を思い描き、その心を感じ、いつかその子に必要となる手紙のことを思えば、犠牲とは思わなくなるでしょう。

数学の問題を解く

さて、皆さんの中には、書きかけの課題のレポートなどないという人がいるかもしれません。そんな人にとってそれは、数学の問題が載っている教科書かもしれません。将来皆さんには、こんな日が訪れるかもしれないのです。10代の息子か娘がいて、「学校なんて嫌だ」と言います。話をよく聞くと、嫌なのは学校でもなければ数学でもなく、挫折感だということが分かってきます。

我が子にそんな気持ちがあることを知ると、皆さんはいてもたってもいられなくなります。何でもしてあげたいと思います。教科書を開けてこう言うのです。「問題を一つ、一緒にやってみようよ。」そこで、同じボートが川を下るのに2時間、川を上って戻って来るまで5時間かかるという文を目にします。問題は、川の流れの速さとボートの走行距離を求めよというもの。問題を見て青ざめる自分の姿を考えてみて

ください。こう考えるかもしれません。「そうだ、親のわたしも数学はできないのだから、と言って子供を安心させてあげよう。」ちょっとアドバイスさせてください。子供にとって、それはお粗末な贈り物です。

もっと良い贈り物がありますが、そのためには今、努力しなければなりません。わたしの父は子供のころ、ボートの問題をはじめ、多くの問題に取り組んできたはず。それは父にとって、化学の分野で傑出した科学者になるために必要な能力でした。しかしその能力は、わたしにも大きな影響を与えたのです。わたしたち家族が集まる部屋は、ほかの家庭のように洗練されたものではありませんでした。家具が1種類、つまりいすしかなく、片側の壁は深緑色の黒板になっていたのです。皆さんの息子や娘もやがて10代になります。10代になったわたしは、自分には絶対に数学の問題はできないと思っていました。解く能力が自分にならないことは証明し尽くされたと思っていたのです。そのとおりだと思っている教師もいたくらいです。

しかし、父は納得しませんでした。わたしにはできると思ったのです。そこで父はわたしを呼び、黒板を使いま



この父親は人の心を揺さぶる言葉を書き、音楽と言葉をちょうど良い音量と間合いで入れ、かなりの時間をかけてスライドを用意したはずです。皆さんの息子がそのような行事に出席し、いとかやおじ、おばが見守る中で表彰される日が来るかもしれません。あなたは、息子がどんな偉業を成し、どんな可能性を持っているかを伝えたいと心から思うでしょう。そんな贈り物を上げられるかどうかは、息子の気持ちを今感じて、いてもたってもいられなくなり、必要になるかもしれない創造力を、今育むかどうかにかかっています。今は想像できないでしょうが、それは非常に大切なことなのです。約束します。

今悔い改める

皆さんが上げるかもしれない贈り物の中に、早くから準備を始めるべきものがもう一つあります。かつてビショップだったときに、人がこのような準備を始めるのを見たことがあります。机の向こうに一人の若い男性が座り、犯した過ちについて話しました。いつか生まれる自分の子供に神権を行使することのできる父親になれたらどんなにいいか、子供と永遠に結び固められたらどんなにいいと思っているかを切々と

訴えました。悔い改めには非常に大きな代価と苦痛が伴うことは分かっていると仰いました。そして、決して忘れることのできない言葉を言ったのです。「ビショップ、わたしは戻ります。どんなことがあっても戻って来ます。わたしは戻ります。」男性は悲しんでおり、キリストを信じる信仰を持っていました。それでも、苦痛の伴う努力を数か月続けなければなりませんでした。

このようなわけで、義にかなった神権者が家長になっている家族がどこかにいます。彼らは永遠の望みを抱き、地上では平安を味わっています。その家長は恐らく、きれいに包装したあらゆる贈り物を家族に贈っているでしょうが、ずっと昔にビショップ室でささげから、絶えることなくささげてきた犠牲ほど、素晴らしい贈り物はないでしょう。当時は想像でしかなかった将来の子供にとって必要になると考えて、早い時期から惜しみなく犠牲を払ったのです。プライドや怠り心、無関心を犠牲としてささげました。今ではそれが犠牲だとは感じていないはずですよ。

この男性がこの贈り物をささげることができたのは、ずっと昔にささげられた贈り物があつたからです。父なる神

はその御子を与えてくださいました。そして、イエス・キリストは最大の贈り物、つまりすべてを網羅する贖いという贈り物をわたしたちに下さいました。救い主は何らかの方法で、わたしたちすべての者と、これから生まれてくるすべての者に降りかかる罪の苦しみと悲しみをお受けになったのです(ヘブル4:14-16参照)。

皆さんに証します。イエスはこの賜物を喜んで、わたしたちすべての者に惜しみなく与えてくださいました。無限の犠牲を通して与えられたこの贈り物を皆さんが受け取るならば、贈り主はお喜びになることを証します(ルカ15:7参照)。

「ただで受けたのだから、ただで与えるがよい。」(マタイ10:8) わたしたちが惜しみなく与えることができるよう祈ります。わたしたちがほかの人の気持ちに敏感になり、強いられてでも利益を得るためでもなく与えることができるよう祈ります。そして、ほかの人に喜びをもたらすことのすばらしさが分かり、犠牲が心地よく感じられるように祈ります。■

1980年12月16日にプリガム・ヤング大学ディボーションで行われた説教「愛の賜物」(“Gifts of Love”)から。全文〔英語〕は speeches.byu.edu からご覧いただけます。





中央若い男性会長会

キリストのもとに来なさい

中央若い男性会長会

アロン神権の若い男性の皆さん、今年のミューチャルのテーマは、わたしたちの救い主であり贖い主であるイエス・キリストと自分との関係を考え、どうしたらイエスのようになれるのかを考えさせてくれます。今年のテーマは、「キリストのもとに来て、キリストによって完全になりなさい。神の御心に添わないものをすべて拒みなさい」です（モロナイ 10：32）。

これは、神の御子に近づきなさいという神聖な呼びかけです。救い主の贖罪のおかげで、わたしたちは奉仕し、邪悪なものを生活の中から取り除き、救い主の永遠の愛を感じる力を得ることができます。それを行うとき、わたしたちは真の平安と幸福を見いだすでしょう。

キリストのもとに来なさいという呼びかけにこたえて行動するなら、あなたは「キリストのもとに来るようにすべての人を招く」(教義と聖約 20：59) という自分に託された神聖な義務が理解できるようになるでしょう。あなたの心は、救い主のもとに人々を導いて、自分が受けてきたのと同じ祝福、自分がこれからも受ける祝福を人々にも受けてほしいという願いでいっぱいになるでしょう。

マイケルという若い男性は、この義務を果たしました。ホセという学校の友達を助けたのです。

ある日、「マイケル、君はどうしていつも幸せそうなんだい」とホセに聞かれました。

マイケルは、「奉仕しているからさ」と答えました。

2014年のミューチャルのテーマ



「キリストのもとに来て、キリストによって完全になりなさい。神の御心に添わないものをすべて拒みなさい。」
(モロナイ 10：32)

「なぜ奉仕するの。」

「ぼくは神権を持っていて、奉仕するのがぼくの義務なんだ」という答えが返ってきました。

ホセは言いました。「神権についてもっと知りたいんだけど。」

マイケルはホセを教会の活動に誘い、その後教会の集いに誘いました。結局ホセとその家族は宣教師から福音を学び、バプテスマを受けたのです。ホセはこう言っています。「伝道活動は教会の基盤です。わたしたちが普段の人間関係で正しく義になかったことをしていると、周囲の人はそれに目を留めて、わたしがしたように尋ねてきます。マイケルは、神の偉大な計画を成し遂げる器です。」

「『キリストのもとに来なさい』という言葉は招きの言葉です。あなたが人に伝えることのできる最も重要な招きの言葉です。」¹

——大管長会第一顧問 ヘンリー・B・アイリング管長

主に近づくにつれ、あなたはマイケルがしたように人に奉仕したいと思うようになります。そして奉仕をすると、大管長会第一顧問のヘンリー・B・アイリング管長の次の約束が真実であることが分かるようになります。「最善を尽くして人々をキリストのもとに招くなら、自分の心も変わります。あなたは主の代わりに主の業を行うようになります。あなたが奉仕するときに主が御自身の約束を果たし、あなたと一つになってくださることが分かるでしょう。こうして、あなたは主を知るようになります。そして最終的には主に似た者となり、『キリストによって完全になり』ます。」²

これこそが、今年のテーマの真髄です。■

注

1. ヘンリー・B・アイリング「キリストのもとに来なさい」『リアホナ』2008年3月号, 49
2. ヘンリー・B・アイリング「キリストのもとに来なさい」『リアホナ』2008年3月号, 52

あなたは招かれています

中央若い女性会長会

招待を受けるのが嫌いな人などいるでしょうか。誕生会や結婚披露宴に出席するよう招待を受けたら、わたしたちはその人たちの人生における特別な出来事をほかの人たちと一緒に祝えることをうれしく思います。2014年ミューチャルのテーマにも、永遠にわたり重要な、喜びの招きが含まれています。「キリストのもとに来て、キリストによって完全になりなさい。神の御心に添わないものをすべて拒みなさい。」(モロナイ 10:32)

多くの招きは、それを受けるかどうかを伝える返事が必要となります。あなたはこれまでの人生でこの招きにこたえたことがありますか。キリストのもとに来るとは、バプテスマを受けたときに交わした神聖な聖約を守っているという意味です。イエス・キリストを個人的な救い主、贖い主として受け入れたという意味です。また、アルマが息子シブロンに教えたことに気づき、信じるという意味です。すなわち「人が救われるのはただキリストにより、キリストを通じてだけであり、決してほかの方法や手段はない……。」(アルマ 38:9) この招きを受け入れることは、つまり高潔で奉獻された生活を送り、人々を愛し人々に仕えることにより、キリストの完全な模範に従うために力を尽くすという意味です。

この招きは、一度きりの出来事ではなく、過程です。わたしたちは、神殿に至る道を歩むよう招かれています。神殿では天の御父とさらに聖約を交わし、昇栄に不可欠な儀式に携わるのです。この道には、伝道に出ること



中央若い女性会長会

を含んでもよいでしょう。神殿結婚や、神の王国の義になつた男女となることも含まれるでしょう。また、最後まで堪え忍ぶという意味でもあります。この招きに述べられているように、わたしたちはキリストのもとに来るならば、主によって完全になることができます。キリストは、主を信じる信仰と悔い改めを通して、この聖約の道にとどまることができるようにしてください。完全になるためのこの過程は、今日から始めることができます。キリストの贖罪がそれを可能にしてくれるのです。

この招きは、神の御心に添わないものをすべて拒むよう求めています。つまり、この世の流行や標準、慣習とは異なるよう求められているのです。わたしたちは「この世のものを捨てて、この世に勝る世のものを求め[る]」よう招かれています(教義と聖約 25:10)。わたしたちは、「キリストのもとに来て、キリストによって完全になりなさい」という招きを受け入れることにより、この世では幸福に、また来るべき世では永遠の命に導かれることを証します。あなたは今日こたえるよう招かれています! ■

モロナイ10:32

今年のミューチャルのテーマは、救い主に従うようにというモロナイからの招きです。



キリストによって 完全になりなさい

「完成を目指す熱心な努力が、今は困難で果てしないように感じられるかもしれませんが。しかしわたしたちは、がっかりする必要はありません。完成とは途絶えることのない過程です。それは復活の後のみに、主を通してだけ完全にもたらされるのです。それは主を愛し、主の戒めを守る人すべてに用意されています。」

十二使徒定員会 ラッセル・M・ネルソン長老
『完成への道』『聖徒の道』1996年1月号, 98

神を愛する

天の御父を愛していることをどのように天の御父に示すことができるでしょうか。以下のアイデアを参考にしながら自分でほかのアイデアを考えましょう。あなたがこれから行うことを日記に書きましょう。

- 戒めを守る。
- 人を愛し、人に仕える。
- 教会の責任を果たす。
- 心から祈る。

恵み

「聖文で用いられている『恵み』という言葉は、おもにわたしたちが主イエス・キリストの贖いを通して受ける神聖な助けと力を指します。」

『真理を守る——福音の参考資料』180

キリストのもとに来〔なさい〕

聖典には、キリストのもとに来るよという招きが幾つも出て来ます。以下に挙げられている幾つかの例を調べてみましょう。救い主のもとに来ることから得られる祝福について、これらの聖句は何を教えているでしょうか。このように招いている聖句をほかにも見つけることができますか。

- オムナイ 1:26
- アルマ 5:34 - 35
- 3 ニーフアイ 12:19 - 20
- マタイ 11:28 - 30
- ヨハネ 6:35

32まことに、キリストのもとに来て、キリストによって完全になりなさい。神の御心に添わないものをすべて拒みなさい。もしあなたがたが神の御心に添わないものをすべて拒み、勢力と意思と力を尽くして神を愛するならば、神の恵みはあなたがたに十分にあり、あなたがたは神の恵みにより、キリストによって完全になることができる。そしてあなたがたは、神の恵みによりキリストによって完全になれる。決して神の力を否定することができない。

決して

「決して」——まったく、全然。



神の恵みは あなたがたに 十分であ〔る〕

「クリスチャンの中には、末日聖徒は救いを自分で勝ち取る」と主張することによって神の恵みを否定していると非難する人々があります。わたしたちはこの非難に対して……〔次の〕言葉をもって答えたいと思います。……『わたしたちは子孫……に、キリストを信じ、神と和解するように説き勧め……ている。それは、わたしたちが自分の行えることをすべて行った後に、神の恵みによって救われることを知っているからである。』（2 ニーフアイ 25:23）『自分の行えることをすべて行った後』とはどういうことでしょうか。悔い改め（アルマ 24:11 参照）やバプテスマ、戒めを守ること、最後まで堪え忍ぶことを含むのは確かです。」

十二使徒定員会 ダリン・H・オークス長老
『あなたは救われていますか』
『聖徒の道』1998年7月号, 63

キリストに〔よる〕完全

聖文で用いられている「完全」という言葉には次の意味があります。「完成されて欠点がなく、余すところなく成長し、義においても非の打ちどころのないこと。また完全とは、罪や悪のないことも意味する。すべての面で完全であられたのはキリストだけである。キリストに心から従う人々は、キリストの恵みと贖罪によって完全になることができる。」（『聖句ガイド』『完全』の項）

編集者注——このページの目的は、聖句の完全な解釈を示すことではありません。このページを参考にして各自で学習を深めてください。

キリストの もとに来なさい

「キリストのもとに来て、キリストによって完全になりなさい。
神の御心みこころに添わないものをすべて拒みなさい。」

(モロナイ 10:32)



神会について 知ることにより、 わたしは どう変われるでしょうか

神会についての5つの原則は、
あなたの生き方に違いをもたらします。

教会機関誌
ローリー・フラー

ジョセフ・スミスはこのように述べました。「神の属性を確実に知ることは福音の第一の原則です。」¹ 神会についての知識は、わたしたちの生き方を変えることができます。大きなことばかりでなく、毎日のささいなことも変えられるのです。この5つの原則について読みながら、神会についての知識があなたの生活にどのような影響を与えるかを考えてください。

神会の御三方はわたしたちを愛し、わたしたちのためにできる限りのことをしたいと望んでおられる。

神会の御三方は永遠かつ全能の御方でありながら、わたしたちが幸せに元気で暮らしているか気にかけておられます。ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910 - 2008年）はこのように証しました。「この御三方〔は〕わたしたちに関心を寄せ、わたしたちのことを深く心にかけておられ〔ます〕……。御三方はわたしたち一人一人とかかわりをお持ちです。わたしたちは御子を通して御父に近づきます。御子は神の御座^{みざ}でわたしたちの執り成しをしてくださる御方です。わたしたちが御子の名によって御父にお話できることは、何とすばらしいことでしょう。」²

神会の御三方はわたしたちを愛し、わたしたちのためにできる限りのことをしたいと望んでおられるため、わたしたちがどのような選択をするかは重要です。特に、自分を神会の御三方に近づけてくれる、日々のささいな行いが大切です。わたしたちには限りない可能性があり、神は小さなことについてさえわたしたちの成功を気にかけておられるのです。

天の御父はすべてを与えてくださった。

わたしたちは、天の御父がすべてのものを与えてくださったことを知っているので、神の御手^{みて}に気づき、感謝するよう努めるべき

です。感謝すると、行動が変わります。トーマス・S・モンソン大管長は次のように約束しています。「いつまでも悲観的に考えるのをやめ、心の中に感謝の気持ちを育てるなら、自分自身を奮い立たせ、人を勇気づけることができます。」³

わたしたちの持っているものはすべて神から与えられているので（モーサヤ2:20 - 21; 教義と聖約59:21参照）、感謝することによりさらに進んでほかの人と分かち合いたいと思うようになります。主から与えられているものの中には、物質的な祝福のほか、時間に才能も含まれます。

天の御父は憐れみ深い御方である。

御父の業と栄光とは「人の不死不滅と永遠の命をもたらすこと」です（モーセ1:39）。御父はわたしたちの成功を願っておられるため、わたしたちが犯した過ちを赦してください。御父はその憐れみにより、わたしたちが同じ間違いを犯したときでさえ赦してください。天の御父とイエス・キリストと聖霊は、わたしたちが変われるよう助けてくださいます。

神の憐れみは、赦すようわたしたちに教えます。大管長会第二顧問のデーター・F・ウークトドルフ管長はこう述べています。「神がわたしたちを深く愛してくださっているので、わたしたちも互いに愛し合い、赦し合わなければなりません。」⁴ この中には、自分自身を赦すことも含まれます。

イエス・キリストはわたしたちのために苦しみを受けられた。

贖いを通して、救い主はわたしたちのあらゆる苦痛や悲しみを経験されました（アルマ7:11 - 13参照）。物事がうまくいかず、だれにも理解してもらえないと感じるときには、救い主が確かに理解してくださっていることを

知ることができます。また、すばらしいことがあります、そのことをだれかに伝えたいときには、救い主と喜びを分かち合うことができます。主は、苦しみを共にしてくださるだけでなく、喜びもともに味わってください。聖霊はわたしたちを導いてくださる。

聖霊はわたしたちを導いてくださる。

イエス・キリストは使徒たちに、慰め主、すなわち聖霊が常に伴侶となって教え、慰めてくださると約束されました（ヨハネ14:16 - 17, 26 - 27参照）。わたしたちも、導きを与えてくれる聖霊の賜物を受け取ることができます。また、聖霊から与えられる答えが助けとなることに信頼を置くことができます。聖霊の導きにより、神会の方々と絶えず交わることができます。そして、与えられた促しに従うならば、神会の方々にさらに知ることができるようになります。■

注

1. ジョセフ・スミス, *History of the Church*, 第6巻, 305で引用
2. ゴードン・B・シンクレイ「御父と御子と聖霊を信じる」『リアホナ』2006年7月号, 8参照
3. トーマス・S・モンソン「感謝という神の賜物」『リアホナ』2010年11月号, 88
4. データー・F・ウークトドルフ「憐れみ深い人たちは憐れみを受ける」『リアホナ』2012年5月号, 76



話し合いに参加する



日曜日のために考える事柄

- 天の御父やイエス・キリスト、または聖霊から祝福を受けたのはいつでしょうか。
- 御三方を最も近くに感じたのはいつでしょうか。
- 御三方について学ぶことにより自分自身についてどのようなことが分かりますか。

自分が行うこと

- 神会を知ることによりあなたが変わった経験について日記に書きましょう。
- 教会で、あるいはソーシャルメディアを通じて、あなたが感じていることを分かち合しましょう。



中央若い男性会長会
第一顧問
ラリー・M・ギブソン

いつも 御子を覚えている

安息日を聖く保つことは、いつもイエス・キリストを覚えているという
聖約を守っていることの現れです。

11歳のときのことです。わたしはビショップに連れられて、ワードの新しい建物の礼拝堂に敬虔な思いで入り、聖餐台の前に二人で座りました。ビショップはこう言いました。「ラリー、君は間もなくアロン神権の執事の職に聖任されるね。それがどれほど特別な祝福であり義務であるか、気づいているかい？」ビショップは、わたしは救い主が行われたように、聖餐会の出席者に聖餐という聖なる象徴を配る神聖な責任を受けるのだと言いました。わたしは、これから受けようとしている神権の召しの偉大さに圧倒されました。

ビショップは、二つの聖餐の祈りを暗記して、それらがどのような点で自分の生活の一部となっているか考えるようにと言いました。救い主の代理として聖餐を人に配るのならば、聖餐の祈りがわたしたち一人一人に求めている事柄を行おうと努めなければならないと、ビショップは言いました。家に帰ると、父に手伝ってもらって、聖餐の祈りを教義と聖約(20:76-79)とモルモン書(モロナイ4章;5章)の中から見つけました。わたしは生まれ

て初めてその聖句を注意深く読みました。また、教会で聖餐の祈りがささげられるときには注意深く耳を傾けました。パンが配られる間も、祈りの言葉について深く考えていましたが、聖餐の聖約の言葉が真に迫ってきたのは、「いつも御子を覚えている」という水の祝福の言葉を聞いたときでした。わたしは自問しました。「ぼくはいつも御子を覚えているだろうか。いつもとはどういう意味だろう。どうすればいつも御子を覚えているだろうか。」この神聖な聖餐の祈りを聞く度に、これらの質問について深く考えるよう促されます。


安息日を聖く保つことは、いつもイエス・キリストを覚えているという天の御父と交わした聖約を守っていることの現れです。安息日は、週の残り6日間、主を覚えているための土台となるべきものです。

日曜日は、ペースを落とし、立ち止まり、思い返す日です。わたしたちは教会の集会に出席します。そして、自分の祝福、強さや欠点について考え、赦しを求め、聖餐を取り、わたしたちの代わりに主が担ってくださった苦しみに思い

をはせます。「この日には、あなたはほかに何事もしないようにしなければならない」と主が言われたとおり(教義と聖約59:13)、わたしたちは主の礼拝を妨げるいかなることに気を取られないよう努めます。安息日に行くあらゆる活動は、キリストを覚えるという精神と調和するものでなければなりません。安息日に行っていることが、救い主を覚え、救い主がされたと同じように安息日に人に仕えることを一時でも妨げるならば、自分の行っていることについて考え直す必要があるかもしれません。安息日には「あなたがたの労苦を解かれて休〔む〕」だけでなく、「いと高き方に礼拝をささげる」よう命じられていることを覚えておきましょう(教義と聖約59:10)。

わたしたちは、たとえ一時でも、どんな理由があっても、主の日の神聖さをそぐことのない過ごし方を計画する必要があります。安息日は主の用向きを行う日であり、個人でも家族でも神聖な経験をすることにより、生活全体が祝福を受け更新される日です。霊を豊かにする日なのです。

今日少し時間を取って、皆さんの



生活において安息日を実際に神聖で聖い日とするにはどうすればよいか、よく考えて計画を立ててください。そしてその計画に従って行動してください。

安息日を適切に尊ぶ人に対する主のすばらしい約束を覚えておいてください。「あなたがたが、感謝して、楽しげな心と表情をもって、……これらを行うならば、……地に満ちているもの……は、あなたがたのものとなる。」(教義と聖約 59:15-16) これらの祝福が自分や家族の生活にもたらされなくても差し支えないと言えるでしょうか。

わたしは、安息日を尊ぶことの正当性を信じています。安息日を守ることは、生きておられ、わたしたち一人一人を愛しておられる神の戒めであることを、大胆に、しかしへりくだり^{あかし}証します。安息日を聖く保つという神の命令に従って生活するならば、主は、その報いとして、わたしたちを祝福し、導き、わたしたちが抱える問題を解決できるよう靈感を与えてくださることを証します。■



成功に終わる

ダニエル・カワイ

14歳のときのことです。物理学の先生はわたしに数学の才能を見いだし、ブラジル数学オリンピックに出場させました。大会には3つのレベルがありました。1番目と2番目のレベルの大会は土曜日に開催される予定でした。わたしは3番目のレベルに振り分けられましたが、その大会は土曜日と日曜日の2日間にわたって開催されることを知りました。

そこでわたしは先生とオリンピックの責任者に、日曜日は主の日なのでテストは受けないと伝えました。ディレクターは、日曜日にテストを受けなければ失格になるため、教会の指導者に事情を話して日曜日にテストを受けさせてもらうようにと言いました。わたしは、何を失ってもかまわないが主を失うことはできません、と言いました。

神は御自身を尊ぶ人を尊んでくださるという望みを抱いていたので、わたしは残念な気持ちにはなりません。まず神の国と神の義とを求め

なさい。そうすれば、これらのものは、すべて添えて与えられるであろう」というマタイによる福音書第6章33節を思い出しました。

数週間後、わたしたちはオリンピックの事務員に問い合わせましたが、日曜日以外にテストは受けられないので失格になると言われました。よく話し合った結果、彼は、事情を説明する電子メールを送るよう提案しました。電子メールを送ると、わたしは神の御心みこころを行いますと、天の御父に祈りました。

次の晩、担当者から電子メールが届きました。日曜日のテストをわたしが月曜日の最も都合のよい時間に受けてよい、という内容でした。さらに、学校の午前中の授業を受けられるよう、テストをわたしの町で実施することを申し出てくれたのです。

この良い知らせを受けたわたしは、主がわたしを助けてくださったことについて感謝の祈りをささげました。両親は感謝を表すために神殿に行き

安息日を守ることについての おもな概念

「主はあなたの利益のために安息日を定め、それを聖きよく守るように命じられました。

安息日を敬うことには、教会のすべての集会に出席することも含まれます。……

週日のうちに準備をしてください。そうすることによって安息日にふさわしい、精神が高められるたくさんの活動のために日曜日を取っておくことができます。……

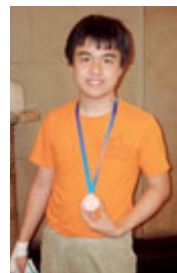
安息日を守ることによってあなたは主に近づき、家族のきずなを強めることができるでしょう。また永遠の観点で物事を見る霊的な力を得られるでしょう。」

『若人の強さのために』(小冊子) 30, 31

ました。

テストの結果、わたしは金メダルをもらいました。主は、御自身を尊ぶ人を尊んでくださいます。■

著者はブラジル、サンパウロ在住です。



イラスト：ベス・シモン

そこが知りたい

若い男性は
18歳になったら
すぐに**伝道に
出なければ**なりませんか。
また、若い女性は
19歳で行けるようになったので、
伝道に出ることを
より強く
勧められていますか。

活発な教会員の青少年から
**教会の標準を破るように
圧力をかけられたら、**どうしたらいいですか。
独り善がりであったり、
独断的であったりしたくないのですが。

トーマス・S・モンソン大管長が伝道に出られる年齢の変更を発表したとき、このように言いました。「わたしは、すべての若い男性がこの早い年齢で伝道に出るようになるとか、出るべきであると提案しているわけではありません。むしろ、個人の状況と神権指導者の判断に基づいて、この選択肢が可能になった、とお考えください。」¹ 皆さんの身体的また情緒的健康、経済的な準備、そして霊的な準備について検討してください。伝道の奉仕に出るにふさわしい時期を決めるとき、これらのことについて両親と指導者に相談することができます。

若い女性に関してモンソン大管長は次のように言っています。「若い女性は、……伝道に出ることが義務というわけではありません。しかしながら、わたしたちは、教会の若い姉妹たちが宣教師として価値ある貢献をすると確信しており、彼女たちの奉仕を歓迎いたします。」² ■

注
1. トーマス・S・モンソン「大会へようこそ」
『リアホナ』2012年11月号、4
2. トーマス・S・モンソン「大会へようこそ」5

標準を知っているほかの末日聖徒の青少年から圧力がかけられても、または独り善がりに反応していると思われても、教会の標準を守る勇気を持ってください。主の戒めに不従順であるのと、何人かの友達に「いい子ぶっている」と思われるのと、どちらに より大きな危険があると思いますか。

(まずは、友達があなたに**個人的**に嫌だと感じることをするようとか、教会の標準でなくても**家族**の標準を破るように圧力をかけているなら、あなたは自分のために立ち上がり、そのようなことはしたくないと一言だけ伝えて、あなたの気持ちを尊重してくれるように言いましょう。)

もちろん、そのような状況に上手に対処すべきです。預言者アルマは、宣教師であった息子シブロンにこのように言っています。「大胆でありなさい。しかし、尊大であってはならない。」(アルマ 38:12) 厳しい非難や見下すような態度は、必要ではありません。あなたがどのような標準に従って生活しているかを、冷静にその人に知らせれば いいのです。それでも活発な教会員がはっきりとした教会の標準を破るように求めるなら、大管長会第二顧問であるディーター・F・ウークトドルフ管長が言ったことを思い出してください。「標準を曲げることなく、すべての人の友となってください。」¹ ■

注
1. ディーター・F・ウークトドルフ「故郷へ向かうすばらしい旅」『リアホナ』2013年5月号、128



祝福をもたらす 二つの分野



神殿参入と家族歴史は
両方とも大切です。

この二つを合わせたとき、
さらなる祝福が
もたらされます。

教会機関誌
ブリタニー・ビーティー

今月号の『リアホナ』のページをめくりながら、それぞれの写真や絵やデザインに豊かなエネルギーと鮮やかさをもたらしている、様々な色の組み合わせを見てみましょう。赤・黄・青の原色のうちの2色が組み合わせられ、新しい色を作り出します。この新しい色は、もし原色が分離したままなら、存在することはないのです。

家族歴史と神殿活動はこれらの色

と似ています。この二つの大切な業を組み合わせることによって、さらに多くの祝福を受けることができます。家族歴史と神殿活動は、救いの業という一つの業の中の、実に二つの分野なのです。もちろん、家族歴史に関してほかの人々を助けたり、神殿に参入して名前が提出されている人々のために働いたりすることにより、大きな祝福を受けるでしょう。しかし、パレットのすべての色を楽しむように、

二つの分野を組み合わせ、自分の家族の名前を見つけて神殿で自分の先祖のために業を行うことにより、さらに大きな祝福を受けるのです。

十二使徒定員会のリチャード・G・スコット長老は次のように話しています。

「神殿と家族歴史の活動は、本来一つの業を二つの分野に分けたものです。……

天の御父は、わたしたち一人一人がこの大切な身代わりの業の両面で祝福を受けるよう願っておられます。そして、わたしたちがその資格にあずかるためにはどうしたらよいか、人々に導きを与えてくれました。その祝福を頂けるかどうかは、わたしたち次第なのです。

皆さんが神殿の中で行う業は、どんな業であれ、時間の使い方としては賢明です。しかし、皆さん自身の先祖の一人のために身代わりとなって儀式を受けることは、神殿で過ごす時間をはるかに神聖なものとし、いっそう大きな祝福をもたらします。」¹

そうすると、この祝福の「二つの分野」からもたらされる「いっそう大きな祝福」とはどのようなものでしょうか。このページの右に、現代の使徒による幾つかの約束があります。■

注

1. リチャード・G・スコット「死者を贖う喜び」『リアホナ』2012年11月号, 93-94
2. ボイド・K・バックナー「あなたの家族歴史——始めること」『リアホナ』2003年8月号, 17
3. ラッセル・M・ネルソン「先祖と愛によって結ばれる」『リアホナ』2010年5月号, 92
4. デビッド・A・ベドナー「今がそのとき」lds.org/youth/family-history/leaders [英文]
5. ジョン・A・ウイツォー, Conference Report, 1943年4月, 39



洗練された
霊的な影響力

「教会員が家族歴史活動を行うとき、携わる人々は洗練され、霊的に高められ、慰められるのです。この業に携わる教会員は、自分たちが家族を一つに結び合わせようとしていること……が分かります。……自分の先祖について情報を収集し始めると、単なる名前……だけでなく、それを越えたものに興味を持つようになります。……わたしたちの心は先祖に向〔き、〕先祖を見だし、先祖を知り、先祖に奉仕することを求めるようになるのです。」²



いっそう
大いなる業の
一部

「霊的な結びつき〔が〕……〔作られ〕……心を先祖に向けるとき、わたしたちの内部に何かの変化が起きます。自分より偉大な何かの一部を感じます。」³



誘惑から身を守る

「わたしたちは先祖から恩恵を受けています。先祖を知ることで自分が何者であり、どこから来たのかを知ることができます。……自分自身の家族歴史を調べ、ほかの人の家族歴史を助けていますか。それは、今のような罪悪の時代にある若者にとって、悪の誘惑からの最大の守りとなります。」⁴



見えない世界からの助け

「わたしたちが彼らのために儀式を行うならば、恐らく、感謝のしるしとして、緊急の助けを必要としているこの時代に見えない世界からの助けが与えられるでしょう。この世の人々よりも、見えない世界の人々の方が多いのです。そこには、わたしたちがこの地上で得ている以上の力と強さがあります。」⁵



名前を見つけました

「**青**少年の神殿参入の準備のため、わたしたちのワードではミューシャルの活動を行い、神殿に持って行く家族の名前を調べました。わたしは友達の隣に座って、儀式をするために必要な名前を探せなかったことについて少し不平を漏らしていました。familysearch.orgでいろいろ調べてみたら、家族の名前が一つ見つかりました。とてもうれしかったです。

すぐに家族歴史相談員のところに行き、次はどうしたらいいか聞きました。名前を保存してプリントアウトする方法を教えてくれたので、神殿活動ができるようになりました。また、わたしが見つけた名前の女性は実在した人で、画面上の単なる名前ではないということを教えてくれました。わたしは御霊を感じ、わたしがその人の名前を見つけて作業するのを待っていたことを知りました。わたしは彼女の名前を神殿に持って行くことができました。自分の先祖のために奉仕する機会があること、先祖に福音の喜びをもたらす助けができることに、とても感謝しています。」

リア・G (アメリカ合衆国, ニューヨーク)



インターネットが使えない場合は どうしたらいいですか。

神殿活動を行うために家族歴史の名前をオンラインで提出する必要があるかもしれませんが、自宅でインターネットへのアクセスは必要ありません。現存する親戚から名前、情報、家族に関する逸話を集めたら、familysearch.orgで名前を提出できる家族歴史センターが地元にあるか調べてください。インターネットへのアクセスに制限がある地域では、データを電子入力できる手段についてワードカステークの家族歴史相談員に問い合わせてみてください。



家族の名前を持っていないければ 神殿に行くべきではないということでしょうか。

決してそうではありません。自分の先祖であるかどうかにかかわらず、神殿に参入することは自分自身と、バプテスマと確認を受ける先祖にとって豊かな祝福となります。自分の家族の名前を持っていなくても、やはり神殿に参入すべきです。大管長会は次のように教えています。「自分自身の家族歴史の探求を限られた範囲でしかできない会員は、他の会員や神殿によって提供される名前で身代わりの儀式をするよう勧められています。」(大管長会からの手紙, 2012年10月8日付)



大管長会の勧め

「教会員が自分の先祖の名前を見だし、それらの名前を儀式のために神殿に提出するとき、神殿での経験はとても実り多いものとなります。……わたしたちは特に、青少年……の皆さんが自分たち自身の家族の名前と、自分のワードおよびステークの会員の先祖の名前を神殿活動のために使うようお勧めします。」

大管長会からの手紙, 2012年10月8日付



青少年の声——家族歴史の祝福

アメリカ合衆国ニューヨーク州の青少年は最近行われた青少年特別大会で、神殿に提出する家族の名前を探し出すようにステーキ会長から勧められました。彼らは自分たちの心が先祖に向いていることを感じ、大きな祝福を受けました（マラキ4：5－6参照）。

家族の名前を神殿に提出する

- 「家族歴史は、ただ調べればよいだけのものだと思っていましたが、先祖が何年も儀式を待っていた**現実**の人々であることが、今は分かります。家族の名前を神殿に持って行くとき、神殿の経験は特別なものになります。それは熱心に働き、時間を使い、祈ったことすべてが**一人**の名前にたどり着いたからだと思います。**一人**の名前に価値があります。その**一人の人**が天の御父とともにいる必要があるからです。」——ハンナ・A, 13歳
- 「一人の人を見つけた後に、霊界にいるその人と自分がつながり始めます。自分の家族の名前を神殿に持って行くことは、家族のきずなを強める一つの方法です。自分の永遠の家族を理解する助けになります。」——スペンサー・S, 15歳
- 「家族の名前を神殿に持って行くことは、その人々が実際にどのような人であったか

を知る助けになります。1枚の紙に書かれたただの名前ではありません。ほんとうの兄弟姉妹であって、わたしたちと歴史の一部を分かち合う人たちののです。」——リリー・N, 16歳

祝福を受ける

- 「ぼくの生活に変化があることに気がつきました。温かくて、守られている感じがします。」——ノア・R, 13歳
- 「偉大な業の一部を担っていると心に感じるができます。自分の家族に神殿の儀式の祝福を受ける機会を提供することは、何よりも特別なことです。」——コリン・C, 17歳
- 「家族歴史を始めてから、さらに心地よくて穏やかな気持ちを感じています。家族の名前を神殿に持って行くとき、たとえようのない喜びがあります。」——タイラー・M, 16歳
- 「家族歴史により、救い主や天の御父、そして先祖に対する愛が強まりました。直系の家族をさらに近く感じるようになり、福音の

^{あかし}証が強まりました。」——アレキサンドラ・H, 14歳

- 「ぼくは、今まで以上に幸せです。」——ロス・S, 12歳
- 「名前一つ一つに対して、言葉で言い表せないほどの平安と喜びを感じます。まるでその人が、わたしだけを待っていてくれたかのように。」——リアノン・B, 15歳
- 「自分がどこから来たのかを分かっています。そしてわたしの自信が強まっています。」——イライザ・L, 13歳
- 「家であまりけんかをしなくなりました。」——ゲーリグ・L, 12歳
- 「わたしは家族の大切さについてますます理解するようになりました。地上の家族ともっと近くなりたいです。」——エマ・L, 15歳
- 「わたしたちに対する神の計画をもっとよく理解できるようになりました。天のお父様と福音をさらに近くに感じます。実際に行われている儀式についての理解が深まったからです。」——ノア・C, 14歳 ■

何をすればよいでしょうか

家族の名前を探し出すことと、神殿に提出することによる「祝福を求める」ためには、何をすればよいでしょうか。生活の中で両方の祝福を受けられるように、^{きょう}今日計画を立てましょう。

わたしたちのスペース

靈感あふれる聖文

「〔イエス・キリストは〕すべての人の子らのために執り成しをしてくださる。だから、メシヤを信じる者は救われるのである。」
(2 ニーファイ 2:9)

この聖文の中の**執り成し**という言葉には大きな意味があります。それは「仲保者になり、二者間で問題を解決することを助ける」という意味です。この場合、救い主が仲保者となり、罪のために天の御父から離れてしまったすべての人を助けてくださるのです。

この聖文は、救い主イエス・キリストの大切さを理解する助けになりました。救い主の贖罪しゅくざいに感謝しています。救い主を通してのみ、天の御父と再び住むことができます。

ハニシャ・A(インド)



お祈りをしたい人はいますか

伝道中に、同僚とわたしは数人の子供を持つ家族を教えました。ある日予定を立てているとき、次回はどのレッスンを子供たちに教えたらよいか祈って話し合ったところ、祈りについて教えることに考えが一致しました。

この家族の家に行くと、おばあさんと子供たちがとても喜んでくれました。祈りでレッスンを始めました。子供たちは静かで、聞く準備ができていました。わたしたちは、祈りの方法とその理由について説明しました。レッスンの終わりにこう聞きました。「閉会のお祈りをしたい人はいますか。」全員が、祈りたいと答えてくれました。そこでお祈りの予定を立て、わたしたちが毎回福音を教えに来るときに彼らが祈れるようにしました。また、わたしたちがいないときにも祈るように勧めました。

そのレッスンの後にわたしは、「年配の求道者は祈るのが難しいのに、小さな子供たちにはどうして祈ることが簡単なのだろうか」と思いました。答えが『聖書辞典』(Bible Dictionary)の中がありました。「神に対するわたしたちの真実の関係(すなわち、神がわたしたちの御父で、わたしたちが御父の子供であるということ)を学ぶとすぐに、わたしたちは自然に、そして本能的に祈りができるようになります(マタイ7:7-11)。祈りについて難しいと言われていることの多くは、この関係を忘れていることから来るのです。」(“Prayer”の項。『聖句ガイド』「祈り」の項も参照。)

そのときから、天の御父との真実の関係を人々が理解できるように助けるよう努めました。わたしたちの地上の両親と同じように、天の御父は御自分の子供たちに話しかけたいと思っておられます。天の御父はわたしたちを愛していて、わたしたちに話しかけたいと思っておられます。また、わたしたちに話しかけてほしいと思っておられるのです。

ジャレル・M(フィリピン)

家族歴史が家族を結ぶ

わたしは、「成長するわたし」にある目標がきっかけとなり、自分のファミリーツリーを始めることにしました。祖父母の家に昼食を食べに行く度に、二人は自分たちの人生と親戚の話^{しんせき}を聞かせてくれました。わたしは家族歴史センターに行き、家族に関する情報を集め始めました。

高祖母に関する情報を見つけたときのことを覚えています。妊娠中であった彼女は、船に乗ってアルゼンチンにきました。航海中に息子を海に埋葬しました。彼女の名前を記録から見つけるまでは、単なる物語にすぎませんでした。わたしが祖父母とさらに親しくなって、先祖について知るようになると、先祖たちとともに生きているかのように感じました。先祖に関する情報を見つけて、永遠の結び固めという喜びのおとずれを分かち合い、多くの世代が祝福されるように助けました。

ファミリーサーチのおかげで、隠された宝を発見し続けています。トーマス・S・モンソン大管長の次の言葉が大好きです。「わたしたちが、自分たちの前に示されている御業^{みわざ}を成し遂げるために、力の限りを尽くすなら、主はわたしたちが求めてやまない宝庫の扉を開くのに必要な、神聖な鍵^{かぎ}を与えてくださること〔を証します〕。』¹

わたしたちが努力することで、永遠の宝庫の鍵を見だし、いつの日かわたしたちの先祖と直接まみえることができるでしょう。

ヤエル・B (アルゼンチン)

注

1. トーマス・S・モンソン「信仰という鍵」『聖徒の道』1994年5月号、5



聖霊から証を受ける

9歳で教会に入ったとき、わたしは教会が真実であることをすでに信じていたので、教会が正しいかどうかを神に尋ねる必要はないと思っていました。会員になって数年たったとき、わたしは疑い始めました。それから聖餐会^{せいさん}の間、賛美歌の「麗しき朝よ」(『賛美歌』18番)を聞きながら、教会が真実かどうか、ジョセフ・スミスがほんと

うに天の御父とイエス・キリストに会ったかどうかを、天の御父に祈って尋ねました。わたしの心に感じた思いは、そうです、イエス・キリストの教会は真実です、そうです、ジョセフは御父である神とイエス・キリストに会いました、ということでした。目に涙があふれ、心に燃える聖霊を感じました。

今日わたしは、この教会が真実

であることを聖霊が証してくださったと、はっきり言うことができます。わたしは、ジョセフ・スミスが天の御父とイエス・キリストに会ったことを知っているのだから、それを否定することはできません。この証のおかげで、ほかの人に証を分かち合う勇氣を持つことができました。

タマラ・O (ブラジル)



オーラ、アミーゴス!
ぼくたちは メキシコの
マホンライと
ヒラマンです

にもつを つめて、
せかいのともだちに
あいにおいでよ!

マホンライ
ヒラマン

エイミー・ジェーン・レビットとの インタビューから

マホンライと ヒラマンは、メキシコの かい
がんぞいに すむ 兄弟です。りょうしん
は、むすこたちに、モルモン書に とうじょうする
二人の いたいな 人人の 名前を つけました。
マホンライ・モリアンカマーは ヤレドの 兄弟で
した。しゅの ゆびを 見ました。しれいかん
ヒラマンは、正しい しどうしゃでした。2,000 人の
ゆうかんな へいしたちを みちびきました。■

*スペイン語で「こんにちは、おともだち!」という いみ。



二人は、りょうしんが つけてくれた 名前に
ふさわしく 生きたいと 思っています。
モルモン書の マホンライや ヒラマンのよう
になりたいと 思っています。

写真／赤アン・カルロス・サントヨ、イラスト／トーマス・チャイルド



しんでんを 見るのが 大きいです



メキシコ・グアダハラ しんでんは、
メキシコにある13のしんでんのうち、
11番目に たてられた しんでんです。



ぼくたちの りょうしんは、2003年に メキシコ・グアダ
ハラしんでん、むすびかためを うけました。この しんでん
は、ぼくたちの 家から いちばん 近い しんでんです。車で
やく6時間 かかります。ぼくたちは しんでんに行くの
が 大きいです。そして、今 りょうしんが しんでんに
入っているように、いつか ぼくたちも きっと しんでんに
入ると かくしんしています。



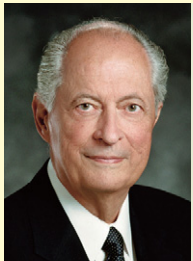
じゅんぴ オーケー！

マホンライと ヒラマンの バッグには、
二人の 大ききな ものが 入っています。
あなたの バッグに 入れたいものは
どれですか？



ぼくたちは かぞくで いっしょに
すごすのが 大ききです。
毎週土曜日、家の 近くの
かいがんに 行きます。
大ききな エビと タコスと
トルタス(サンドイッチの
ようなもの)を 食べます。
かいがんそいの
マレコンという 道を 歩きます。
すなで おしろを 作ったり、
海で あそんだり します。





じゅうに し とていじんかい
十二使徒定員会
ロバート・D・
ヘイルズ長老

じゅうに し とていじんかい がいじん
十二使徒定員会の会員は、
イエス・キリストの
とくべつ しょうにん
特別な証人です。

クリスチャンである とは、どういう意味 でしょうか？

クリスチャンは、
主イエス・キリストを信じる信仰を
持っています。

クリスチャンは、
父なる神とおんイエス・キリストの
めぐみを通して、
くい改めができると信じています。

わたしたちが
イエス・キリストに従うとき、
天のおん父から望まれているような
人物になります。

クリスチャンという言葉には、
キリストのみ名を引き受ける
という意味があります。
わたしたちは、
バプテスマを受け、聖霊を受けることによって、
キリストのみ名を引き受けます。



イタリア



ニュージーランド



フィリピン



ジンバブエ



ロシア



メキシコ



ブラジル



トンガ



かんこく



チリ



イギリス



スウェーデン



今日の日は きょう けつ

出生年月日 しゅうしんねんげつにち

こくせき

名前 なまえ

パスポート #

123456



Pasaporte

Passeport

Passport

せかいの よめ 友だち

パスポート

せかいの よめ 友だち



これから「リアホナ」で まいつき 毎月 あたらしい 新しい国 くに の スタンプを
見つけて、あなたのパスポートにつけ足していきましょう。



せ か い の 友 だ ち



Hello!

¡Hola!

안녕

Привет!

Mhoroi!

Olá!

Mālo e lelei!

Ciao!

Hej!

わたしたちの ページ



お父さんと お母さんは ぼくが小さいころからしんでんについて教えてくれました。遠いけれど、ぼくは かぞくと いっしょに しんでんに

行くのが 大すきです。りょうしんと むすびかためを うけたとき、ぼくは やっとしんでんの中に入ることができました。とてもきれいな ところでした。今は しんでんに 行くとき、ぼくは 外で まちます。もっと 大きく なったら、ぼくも しんでんで 自分の せいやくを かわします。

デビッド・V, 6 才 (ニカラグア)



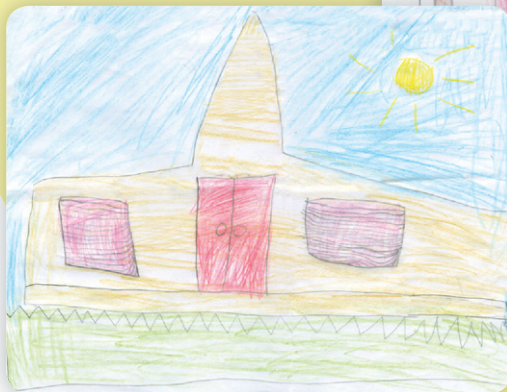
わたしは 教会の 賛美歌を 歌うこと、かぞくと いっしょに かていの タベを することが とても すきです。わたしには ヤレドという 弟と、サライという 妹が います。わたしは 二人のことが 大すきです。わたしはお母さんが りょうりを しているとき、お手つだいを するのが すきです。大きく なったら、お母さんのように りょうりが 上手に なりたい からです。

アンバー・A, 9 才 (エクアドル)



ぼくは イエス・キリストが 生きておられて、すべての 人の ことを 心に かけてくださっていること、そして 教会が しんじつである ことを 知っています。

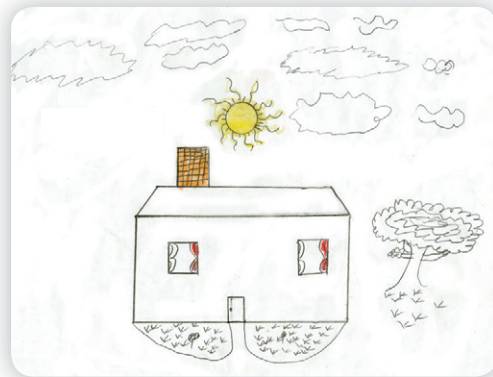
オシリス・M, 6 才 (ブラジル)



トリス・M, 8 才 (ブラジル)

わたしは家庭のタベでお母さんを手伝うのが好きです。わたしの家族は、永遠に一緒にいられるように、神殿に行きたいと思っています。わたしも大きくなったら、いとこたちのように伝道に出たいです。わたしは、夫のお父様と預言者トーマス・S・モンソン大管長を愛しています。わたしは、初等協会の「イエス・キリストの教会」という歌が好きです。

ケイディ・P, 12 才 (ホンジュラス)



D・バン・ヒエブ, 11 才 (カンボジア)

わたしは とても 小さいころから、ふくいんを 教えて もらいました。8才のとき、バプテスマを うけようと きめました。その とくべつな 日の ために、信仰筒条を 13じょうまで ぜんぶ あんき しました。水から 出たとき、とても強い 気もちを かんじました。お母さんが、その気もちが せいいいから 来ていると 教えて くれました。わたしは、ジョセフ・スミスが イエス・キリストの 教会を かいふく したこと、モルモン書が しんじつであること、トーマス・S・モンソン 大管長が 生ける よげんしゃであること を 知っています。

アビガイル・A, 8 才 (スペイン)

せいぶん 聖文にそっくり!

とても楽しいハイキングになるだろうと思っていました。その道しるべを見るまでは。



ルネー・ウェイト・マックレー

じつわをもとに書かれました。

「またわたしは、あなたがたのかたに
負わされる荷を軽くし……よう。」

(モーサヤ 24 : 14)

10 さいにもなれば、かなり頭も
まわ回し、自分で考えて理解
したいものです。

お父さんはいつもわたしに、聖文を
自分に当てはめるようにと言います。
当てはめるといのは、聖文から学ん
だことを自分の生活で使おうとする
という意味です。家族で聖文を読むと

き、わたしは
時々、お父さん
が説明する前に、

「知ってるわ、お父さん。
聖文に書いてあるように、断食
していのらないといけないってこと
でしょ」などと、つい言うてしまうことが
あります。



「聖文……を、これまで以上に目的を持ちさらに焦点をしばって読むと決意しましょう。」

大管長会第二顧問 ディーター・F・ウクトドルフ管長
「あなたの可能性、あなたの特権」
『リアホナ』2011年5月号, 59

わたしがいつも聖文のメッセージをちゃんと理解しているので、お父さんにはっこりほほえんでくれます。

でもあるとき、聖文がほんとうに自分の生活とそっくりなときもあることが分かりました。それは、家族や親戚みんな、リュックを背負ってハイキング旅行に行ったときの事です。

自分の大きなリュックとねぶくろを背負ったわたしは、一言も文句を言いませんでした。湖までたったの6.5キロだったので、簡単に歩けるし、何も問題はなと思ったからです。

ハイキングはそれほど大変ではありませんでしたが、3キロ地点で休憩を取ったときはほっとしました。最初の道しるべが目に入ったのはそのときでした。そこには、湖までまだあと

9.5キロもあると書かれていたのです。湖まで、最初に自分たちが考えていたよりも2倍のきよりがあることは、お父さんに言われなくても分かりました。でも、なるべく長く水を残しておくようにというアドバイスは、お父さんからもう一度言ってもらった必要が確かにありました。

そのアドバイスは大切でしたが、従うのは難しいことでした。午後の太陽はぎらぎらと照りつけ、道には日かげがほとんどありません。湖には永久にたどり着かないのではないかとさえ思えました。

大人はいちばん幼い子供たちと後ろの方に残り、年長のいとこたちはほとんど先に行きました。わたしは同じ年のいとこ3人と一緒に、その中間にいました。

前にも後ろにもだれの姿も見えないことに気づいたわたしたちは、心配になってきました。背中にもつ荷物はずいぶん重く、水筒は空っぽです。あとのくらい歩かなければならないのでしょう。

とうとう、不安とつかれでたまらなくなったわたしたちは、歩くのをやめて、いゝることにしました。

いゝのつた後、わたしたちは再びリュックを背負って歩き続けました。

少しすると、馬が近づいて来る音が聞こえました。待っていると、馬に乗った男の人がわたしたちの方に向かって来るのが見えました。

男の人は馬を止めて、わたしたちに水をくれました。年上のいとこたちが、じょう水器を持って湖に急いで行き、わたしたちに届けようと水をくみ上げ始めていたことを説明してくれました。その男の人はわたしたちが水を必要としていると聞いて、助けを申し出てくれたのです。「リュックを運ぶのを手伝ってほしい人はいるかな」と聞いてくれました。

いとこたちの方に目をやると、わたしを見てはっこりとほほえんでいます。わたしたちはとてもいい気分になっていました。

わたしたちは男の人に、「どうぞ、ほかのみんなを助けてあげてください。わたしたちは大丈夫ですから」と伝えました。

そして、ほんとうにそうなったのです。そこから湖に向かって歩く間、まるで天使たちがリュックを持ち上げ、後ろからおしてくれているように感じました。後で両親にそのことを話すと、お父さんは顔をかがやかせ、お母さんはなみだを流しながら聞いてくれました。

1週間後、家族でモーサヤ書第24章を読みました。わたしは次の聖句を読んで、目を丸くしました。「またわたしは、あなたがたのかたに負われる荷を軽くし、……あなたがたの背にその荷が感じられないほどにしよう。」(14節)

「歩いているとき、このとおりのことがほんとうに起こったのよ」とわたしは興奮して言いました。この聖句を自分の生活でどのように使うかを考える必要はありませんでした。わたしの生活の中で起こったことがそっくりそのままこの聖句に書かれていたからです！信じられませんでした！わたしの人生とそっくりなほかの聖句を見つけるのが楽しみで待ち切れないほどです。

このようにしてわたしは、聖句を自分に当てはめることを学び、そしてまた自分を聖句に当てはめることを学んだのです！

著者はアメリカ合衆国ユタ州に住んでいます。

ノア

旧約聖書に出てくるよげんしゃです。ノアは、いましめをまもり、かみのことばに聞きしたがって、かぞくをこうずいからあんぜんにまもりました。みなさんも今年、いましめをまもり、毎週旧約聖書を読むことによって、かぞくをたすけることができます。

大人に手つだってもらって、このぬり絵のページを切るか、liahona.lds.orgからいんさつしましょう。毎週旧約聖書を読んだら、その週のばんごうがついたところをいちばんいいと思う色でぜんぶぬりましょう。76ページにのっている「今週の読書のていあん」を見てください。一人で読んでも、かぞくといっしょに読んでもいいです。それがぜんぶできたら、あなたは旧約聖書の中のいちばん大切なものがたりを読みおえたことになります！ ■

イラスト：アダム・ジョーンズ





しゅう 週	よ 読むせいく	しゅう 週	よ 読むせいく
1	すくい計画 — モーセ 1:39; アブラハム 3:12, 22-28; 4:1	26	ギデオン — 士師 6:6-16; 7:1-7, 16-22; 8:22-23
2	そうぞう — 創世 1 しょう; 2:1-3	27	サムソンとデリラ — 士師 13:1-5, 24; 16:2-23, 28-30
3	アダムとエバ — 創世 2:7-9, 15-25	28	ルツとナオミ — ルツ 1:1-9, 14-16; 2:1-8, 15-18; 3:1, 3-11; 4:13, 17; ヨハネ 7:42
4	だらく — 創世 3 しょう	29	少年よげんしゃ, サムエル — サムエル上 1:9-11, 17-20, 24-28; 2:26; 3:1-11, 16-20
5	カインとアベル — 創世 4:1-16	30	ダビデとゴリアテ — サムエル上 16:7; 17:1, 4-24, 32-33, 37-51
6	エノクの町 — モーセ 6:21, 26-28; 7:13-21	31	ダビデとヨナタン — サムエル上 18:1-9; 19:1-10; 23:14-18; 24:9-10, 16-19; サムエル下 1:4, 11-12
7	ノアのはこぶね — 創世 6:5, 7-9, 13-22; 7:1-19, 23-24	32	ダビデとバテシバ — サムエル下 11:1-4, 14-17, 26-27; 12:1-7, 9, 13
8	すくわれたノアのかぞく — 創世 8:6-13, 15-17	33	ソロモン王 — 列王上 2:1-4, 12; 3:3-28; 6:1
9	バベルのとう — 創世 11:1-9; エテル 1:1-3, 33-43	34	レハベアム — 列王上 11:43; 12:1-21
10	アブラハムのせいやく — アブラハム 1:1-4; 2:6-13; 創世 17:1-7	35	よげんしゃエリヤ — 列王上 17 しょう; 19:11-12
11	アブラハムとロト — 創世 13:1-13; 19:1, 15-17, 24-29	36	エリヤとにせよげんしゃバアル — 列王上 18:16-18, 21-39
12	アブラハムとイサク — 創世 22:1-18	37	いやされたナアマン — 列王下 5 しょう
13	イサクとリベカ — 創世 24:1-4, 7-20, 61-67	38	エリヤとやもめ — 列王下 4:1-6
14	ヤコブとエサウ — 創世 25:21-34; 27:1-23	39	イザヤとヒゼキヤ — 列王下 18:1-7; イザヤ 36:1-2, 4, 13-15; 37:1-7, 15-21, 33-38; 38:1-7
15	ヤコブとラケル — 創世 29:1-2, 10-30	40	イザヤのよげん — イザヤ 1:17-19; 2:2-4; 11:6-10; 53:3-5; 55:8-9; 58:6-14
16	イスラエルになったヤコブ; エジプトに売られたヨセフ — 創世 35:9-12; 37:3-14, 18-34	41	せいぶんを読むヨシヤとエズラ — 列王下 22:1-4, 8-13; 23:1-4, 24-25; ネヘミヤ 8:1-8
17	エジプトのヨセフ — 創世 39:1-4, 7-20; 40:1-3, 5-8; 41:1, 8-12, 14, 29-36, 39-40	42	詩篇と箴言 — 詩篇 1:1-3; 19:1-3; 24:1-4; 箴言 3:5-6
18	兄たちをゆるすヨセフ — 創世 42:3-16; 43:15; 44:1-12, 18, 33-34; 45:3-8	43	エステル — エステル 2:5-9, 17; 3:2-13; 4 しょう; 5:1-8; 7 しょう; 8:3-11, 17
19	モーセのたんじょうとめし — 出エジプト 1:8-14, 22; 2:1-6, 10-21; 3:1-14, 19-20; 4:10-12	44	ヨブ — ヨブ 1 しょう; 19:13-26; 27:2-6; 42:10
20	えきびょう — 出エジプト 7:10-14, 20-21; 8:6, 17, 24; 9:6, 10, 23; 10:14-15, 22; 11:5; 12:30-32, 41-42	45	エレミヤ — エレミヤ 1:1, 4-9; 18:1-6; イザヤ 64:8
21	出エジプト — 出エジプト 14:5-16, 19-31	46	ソロモンのしんでん — 歴代上 28:20; 29:6-9; 歴代下 5:1; 6:1-3
22	天からマナをうけるイスラエルのため — 出エジプト 16:1-8, 21-31, 35	47	ダニエルと王のしょくじ — ダニエル 1:1, 3-20
23	じっかい; しんちゅうのへび — 出エジプト 19:1-5, 20; 20:1-17; 31:18; 民数 21:4-9	48	シャテラク, メシャク, アベデネゴ — ダニエル 3:1, 4-30
24	ゼロバハデのむすめたち — 民数 27:1-7	49	ダニエルとしし — ダニエル 6 しょう
25	ヨシュアとエリコのたたかい — ヨシュア 1:1-11; 16-17; 2:1-6, 14; 3:5-9, 13-17; 6:1-5, 13-16, 20, 23; 24:14-18	50	ヨナと大きな魚 — ヨナ 1 しょう; 2 しょう; 3:1-5
		51	そのほかのせいく — アモス 3:7; ナホム 1:7; ハバクク 3:19; ゼバニヤ 3:16-20
		52	マラキ — マラキ 3:8-12; マラキ 4:5-6



ちゅうおうしょとろうきょうかいかいちょう
中央初等協会会長
ローズマリー・M・ウィクソン

しょうりの トンネル

「わたしたちの かみの 計画の
何と いたいな ことよ。」
(2 ニーファイ 9:13)

春に、しゅじんと わたしは
4才になる まごの サッ
カーの しあいを見に
行きました。ボールを おい
かけて あらゆる ほうこうに
走り回る 子どもの
すがたに、人人は わきか
えりました。さいごの ホイ
ッスルが な 鳴ったとき、
せんしゅたちは どちらが
かって、どちらが まけた
のか 分かり ませんでした。
子どもたちは ただ、
しあいを したのです。

コーチたちは、せんしゅ ぜん
いんに、あいて チームの
せんしゅと あくしゅを する
ように 言いました。その
後、わたしたちは とても
すばらしい こうけいを
めに しました。まごの
チームの コーチが
しょうりの トンネル
を つくってほしい
と みんなに
たのんできた
のです。
お父さん
やお母さん、

おじいちゃんや おばあちゃんを はじめ、
しあいを 見に来た人 ぜんいんが
立って、2れつに なって むかい
合いました。それから、りょううでを 高く
上げて、アーチを つくったのです。子
どもたちは、大人たちの かんせいを
あびながら、その うでの 下を
くぐって、よろこびの 声を 上げて
走りぬけて 行きました。

やがて、あいて チームの 子ども
たちも この 楽しそうな かつどうに

くわわることになりました。そして せん
しゅ ぜんいんが 大人たちの かん
せいを うけて、しょうりの トンネル
を 走りぬけて 行きました。

わたしの 心の中に、べつの こう
けいが 思い うかびました。この
子どもたちが 天のお父さまが す
べての 子どものために 作ら
れた 計画に したがって 生活して
いる こうけいです。子どもたちは、
自分を あいしてくれる 人人の うでの
下を ぐぐって、細くて まっすぐな
道を 走って いました。だれもが
この 道に いる よろこびを かん
じて いました。

イエス・キリストは わたしたち
ひとりひとりに「道を しめし、……
かみのもとへ みちび[いて
ください]ます[。]」¹ もしも
わたしたちが イエス・キリスト
の みちびきに したがうなら、
すべての 人が 天の 家に
帰り、天のお父さまの
うでに だかれて あん
しんして いられ
ることでしょう。■

注
1. 「高きに みちたる」
「賛美歌」112 番



聖書訳語彙集、新約聖書、マタイ福音書、第9章、第13節

天のお父さまはわたしがみもとに帰れるように 道をよういして くださいました

わたしたちはみんな地上に来る前、
天のお父さまと おん子 イエス・キリストと 一緒に
天に すんでいました。

天のお父さまは
わたしたちのために 立てた 計画を しめて くださいました。
わたしたちは 天のお父さまの 計画に したがって、
ちきゅうに 来ることを えらびました。

天のお父さまは
わたしたちを あいし、
ご自分の もとに
帰って 来て ほしいと
ねがって おられます。
わたしたちに 道を しめし、
みもとに 帰れるように、
おん子 イエス・キリストを
つかわして くださいました。



わたしたちが 天のお父さまのもとに 帰るとき、
天のお父さまは りょう手を ひらげて、
わたしたちを むかえて くださるでしょう。



しんこうを もって
生活する

わたしたちは
つぎの ことを 行って、
天のお父さまのもとに
帰る 道を すずみます。



バプテスマと
かくにんを うける



しんでのん
せいやくを かわす



せいさんを うける





これが わたしです!

わたしの すすむ 道

天のお父さまのもとに帰る道を
あらかずポスターを作きましょう。
紙またはポスター用のあつ紙に道を
かきます。大人の手に手つだって
もらって、小さな絵を切りとり、
道のよこにはります。バプテスマの
ような大切なできごとの
ときには、自分のしゃんをはつたり
顔絵をかいたりしてもよいでしょう。

よういするもの

紙またはポスター用のあつ紙 1まい
はさみ
のり または セロテープ
クレヨン、マジック または 色えんぴつ

うた 歌と せい

- ・「主はみ子を つかわし」
（『子供の歌集』20-21）
- ・ヨハネ3:16

かぞくで 話し合うための アイデア

このメッセージは、天のお父さまの
計画についてとてもかんたんなほう
ほうでせつめいしています。計画の
いろいなぶぶんについて絵などを
つかいながら、かぞくのみんなに
じゅんぱんにせつめいしてもら
うとよいでしょう。それから、
天のお父さまのもとへとつづく
道にとどまるために、たがいに
どのようにたすけあうことができ
るかについて話し合うとよい
でしょう。



ぜんせ



かみのぶぐを
みにつける



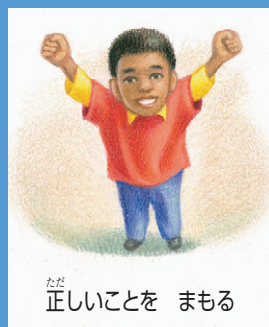
せいれいのたまものを
うける



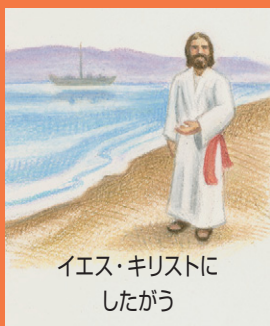
いましめを まもる



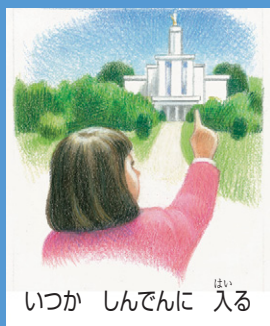
バプテスマのひ



ただ正しいことを
まもる



イエス・キリストに
したかう



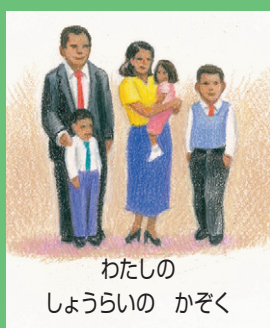
いつか しんでんに
はい入る



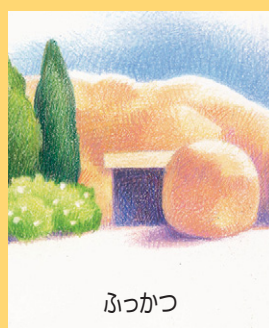
天のお父さまの
もとに帰る!



モルモン書



わたしの
しょうらいのかぞく



ふっかつ

神様には ぼくが見えるの？

テレサ・スター

それは、息子のダニエルが初めて幼稚園に行く日の朝のことでした。家を離れて幼稚園に行くに当たって、ダニエルには幾つか心配なことがありました。「現実の世界」で困難なことに直面しても、自分は大丈夫だと思えるように、わたしは息子にこう伝えました。「ダニエルが幼稚園に行ったら、お母さんはとても寂しくなるわ。幼稚園で一緒にいてあげることができないけれど、天のお父様が見守ってくださるから、恐いとか、独りぼっちだとか、全然感じなくていいのよ。そして、ダニエルも知っているように、いつでもどこでも祈ることができるし、神様はいつもダニエルのお祈りを聞いてくださっているから、きっと大丈夫よ。」

ダニエルは5歳になったばかりでしたが、わたしの話をとてもよく聞いてくれました。しばらく考えた後で、ダニエルはこう言いました。「ぼくがおうちにいるとき、神様にはぼくが見えるの？」

「ええ、そうよ」とわたしは答えました。

するとまた、「ぼくがお外にいるとき、神様にはぼくが見えるの？」と聞いてきました。

「ええ、神様にはいつでもあなたのことが見えるのよ」と答えました。

ダニエルは興奮した表情で、急いで裏庭に駆けで行きました。わたしがすぐ後をついて行くと、ダニエルは、雲一つない青空を見上げながら、こう尋ねました。「もしぼくが空を見てにこにこしたら、神様もぼくを見て、にこにこしてくれるかな？」



庭に
駆け込んで行った
ダニエルが、
わたしに
こう尋ねてきました。
「もしぼくが
空を見て
にこにこしたら、
神様もぼくに、
にこにこしてくれる
かな？」

感動で胸がいっぱいになり、一瞬言葉に詰まりながら、わたしは「そうよ！」とうなずきました。

まだ天を見上げていたダニエルは、今度は目を細め、何かを探している様子でした。そして、幼子の完全な信仰を抱きながら、考え深そうに尋ねました。「ぼくには神様が見えるの？」

「目には見えないかもしれないわ。でもね、心で神様の笑顔を感じるから、神様はそこにおられるって分かるのよ」とわたしは答えました。

ダニエルはほほえみながら、天を見上げて立っていました。その天使のような穏やかな表情から、心の奥深くで神様の笑顔を感じていることが分かりました。

幼子が語る言葉から、わたしたちは純粋な信仰について多くを学びます。何歳になっても、永遠にその信仰を持ち続けてほしいと、わたしたちは願っています。でも、やがて彼らもいつか、人生はすばらしいけれども、時にはつらいこともあることに気づくでしょう。その信仰によって、彼らが支えられるようにとわたしたちは祈ります。

人生で困難に遭うとき、わたしはダニエルの模範を思い出します。そして、大人が持てる限りの幼子のような信仰を胸に、わたしもじっと天を見詰めて尋ねるのです。「神様にはわたしが御覧になれますか」と。そして、ダニエルと同じように、わたしには神様が見えるだろうかと静かに思い巡らします。これまでの人生で神様から受けてきた数々の深い憐れみ^{あわ}を思い返すとき、確かに天のお父様の愛を感じてきたことを聖霊が教えてくださいます。信仰を新たにし、希望によって霊を鼓舞されたわたしに、御霊は「わたしにはいつも神様が見える」という確信^{みたま}を与えてくださるのです。■

著者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。



イラスト／ロバート・T・ハレット

ハロルド・B・リー

ハロルド・B・リーは、小さいころに みにまに 気づくことを 学びました。ある日、ハロルドが 今にも たおれそうな こやに 近づこうと したとき、自分の 名前を よぶ 声が 聞こえて、そこに 行かないようにと 言われました。ハロルドは その 声に したがいました。それからも ずっと みにまに したがい つづけました。教会ふくしプログラムを みちびいたときも そうです。教会いんが 自分の 生活の 中で みにまに 気づくうえて やく立つ がくしゅうしりょうを 作る、教会の ぶ門も みちびきました。

今月号のその他の記事

ヤングアダルト

42
ページ



よく堪え忍ぶ

試練を取り除いてくださるなら常に忠実でいますと主に約束したからといって、主がわたしたちの試練を取り除いてくださると思うべきではありません。むしろ、わたしたちはよく堪え忍ぶべきであり、そうすることで祝福されます。

青少年

祝福をもたらす 二つの分野



家族歴史に携わり、先祖の名前を神殿に持って行くとどんな祝福もたらされるでしょうか。アメリカ合衆国ニューヨーク州の青少年が体験談を語っています。

60
ページ

子ども

69
ページ



パスポート

今年は、「リアホナ」で国のスタンプを見つけて、あなたのパスポートにつけていきましょう。